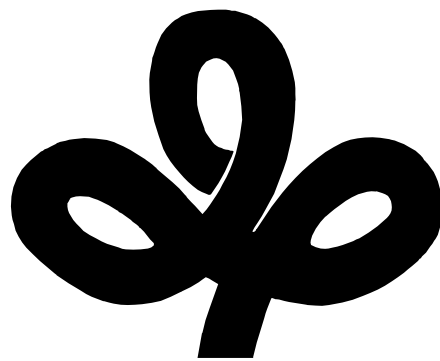


ISSN 1346-1974

宮城県産業技術総合センター 業 務 年 報



No.57

（令和7年度事業報告）

令和8年8月発行

宮城県

まえがき

宮城県産業技術総合センターは、「新・宮城の将来ビジョン」に掲げる「富県宮城を支える県内産業の持続的な成長」の実現に向け、質の高い技術的支援サービスの提供を業務の柱として、地域産業の振興に資する先導的な技術や知見を見出す「研究開発」、各種技術相談や試験分析、施設・機器の開放などの「技術支援」、研修開催を通じて社内人材のスキルアップを支援する「人材育成」などの事業を実施しております。また、試験研究成果の技術移転や産学官連携活動の推進、企業との技術交流会や研究会活動、知的財産の活用推進にも積極的に取り組んでおります。

令和7年度は、企業訪問や市町村など関係機関との連携にも積極的に取り組み、事業推進構想のアウトカム指標として設定した「製品やサービスの試作、試供」「生産性向上、競争力向上、製品・サービスの付加価値向上」「製品化や事業化」に向けて、「身の丈DXラボ」を中心としたAI・IoT内製化人材の育成、3GeV高輝度放射光施設（NanoTerasu）の企業利用の促進、サーキュラーエコノミー推進、県特産品の特性評価と利用拡大などの各種事業を進めました。また、精密測定機器や分析装置を順次最新のものへの更新を進めたほか、施設機器使用料や手数料等の支払いにキャッシュレス決済が利用可能となりました。これにより利用者の利便性が大きく向上し、さらに外国為替及び外国貿易法（外為法）に定められた安全保障輸出管理への対応や所内の化学物質管理の本格運用を開始し、安全かつ安心して利用いただける環境を整備いたしました。

令和8年度は、第5期事業推進構想の3年目の折り返し点にあたりますが、引き続き前期からの基本姿勢である先回り支援、寄り添う支援、繰り返し支援を徹底し、企業と共に「新しい価値の芽」づくりを積み重ね、「さらに役に立つセンター」を目指して各事業を進めて参ります。

昨今は海外情勢が不安定化しているなか、諸物価の高騰や少子高齢化による人手不足等により企業の経営環境は厳しさを増しております。県内企業の皆様には、弊所の各種事業やサービスをこれまで以上に御活用いただき、新製品開発や品質向上、DX推進、社内人材の育成などの経営課題の解決の一助としていただければ幸いです。

令和8年8月

宮城県産業技術総合センター
所 長 千代窪 毅

目 次

まえがき

第1 沿革と規模.....	1
1 沿革.....	1
2 規模.....	1
第2 組織.....	2
1 事務分掌.....	2
2 職員状況.....	3
第3 歳入・歳出決算.....	4
第4 技術支援.....	5
1 技術相談事業.....	5
2 技術改善支援事業.....	5
3 試験分析事業.....	6
4 施設等開放事業.....	7
5 研修事業.....	8
6 培養微生物配布事業.....	8
7 技術的支援事業 利用実績 年度推移.....	9
第5 研究開発.....	12
1 研究開発調査事業.....	12
(1) 研究課題一覧.....	12
(2) 研究結果概要.....	13
(3) 先端技術等調査研究事業.....	16
2 研究開発成果の発表等.....	17
(1) 雑誌等掲載.....	17
(2) 会議・学会等での発表.....	17
(3) 表彰.....	18
3 技術研究会活動.....	18
第6 企業や地域との交流.....	19
1 企業訪問.....	19
2 技術交流会.....	19
3 講師派遣.....	19
4 展示会・イベント.....	21
5 見学・視察.....	21
6 情報発信.....	22
7 報道.....	22
第7 KC みやぎ推進ネットワーク.....	23
1 目的.....	23

2	体制.....	23
3	内容.....	24
4	活動実績.....	24
第8	プロジェクト事業:自動車関連産業特別支援事業.....	25
1	目的.....	25
2	活動実績.....	25
第9	デジタルエンジニアリング高度化支援事業.....	27
1	目的.....	27
2	活動実績.....	27
第10	ものづくり中小企業“身の丈”IoT等活用支援事業.....	28
1	目的.....	28
2	活動実績.....	28
第11	放射光施設利用促進事業.....	29
1	目的.....	29
2	活動実績.....	29
第12	知的財産権活用促進事業.....	30
1	みやぎ知財セミナー.....	30
2	特許技術移転促進.....	30
第13	資料.....	31
1	主要設備.....	31
2	本年度整備設備.....	50
3	産業財産権.....	51

第 1 沿革と規模

1 沿革

昭和43年12月	旧東北大学選鉱製錬研究所(仙台市長町)跡地に宮城県工業技術センター設立
昭和44年10月	機械科、金属科、化学科、技術相談室を設置
昭和45年 4 月	庶務課、機械金属部、化学部、技術相談室の1課2部1室とする
昭和53年 6 月	宮城県沖地震で本館等に被害
昭和59年 4 月	総務課、企画情報室、機械電子部、化学部の1課1室2部とする
昭和62年 4 月	総務課、企画情報室、開発部、指導部の1課1室2部とする
平成10年 9 月	現在地(泉パークタウン)で新庁舎竣工
平成11年 2 月	現在地に移転
平成11年 4 月	宮城県産業技術総合センターに改称
	事務局、企画・事業推進部、機械電子情報技術部、材料開発・分析技術部、食品バイオ技術部の1局4部とする
平成23年 3 月	東日本大震災により、施設及び機器の一部に被害
平成23年 7 月	事務局、企画・事業推進部、自動車産業支援部、機械電子情報技術部、材料開発・分析技術部、食品バイオ技術部の1局5部とする
令和 4 年 3 月	EMC総合試験棟竣工

2 規模

(1) 所在地・連絡先

〒981-3206
 仙台市泉区明通二丁目2番地
 電話 022-377-8700(代表)
 FAX 022-377-8712
 E-mail itim@pref.miyagi.lg.jp

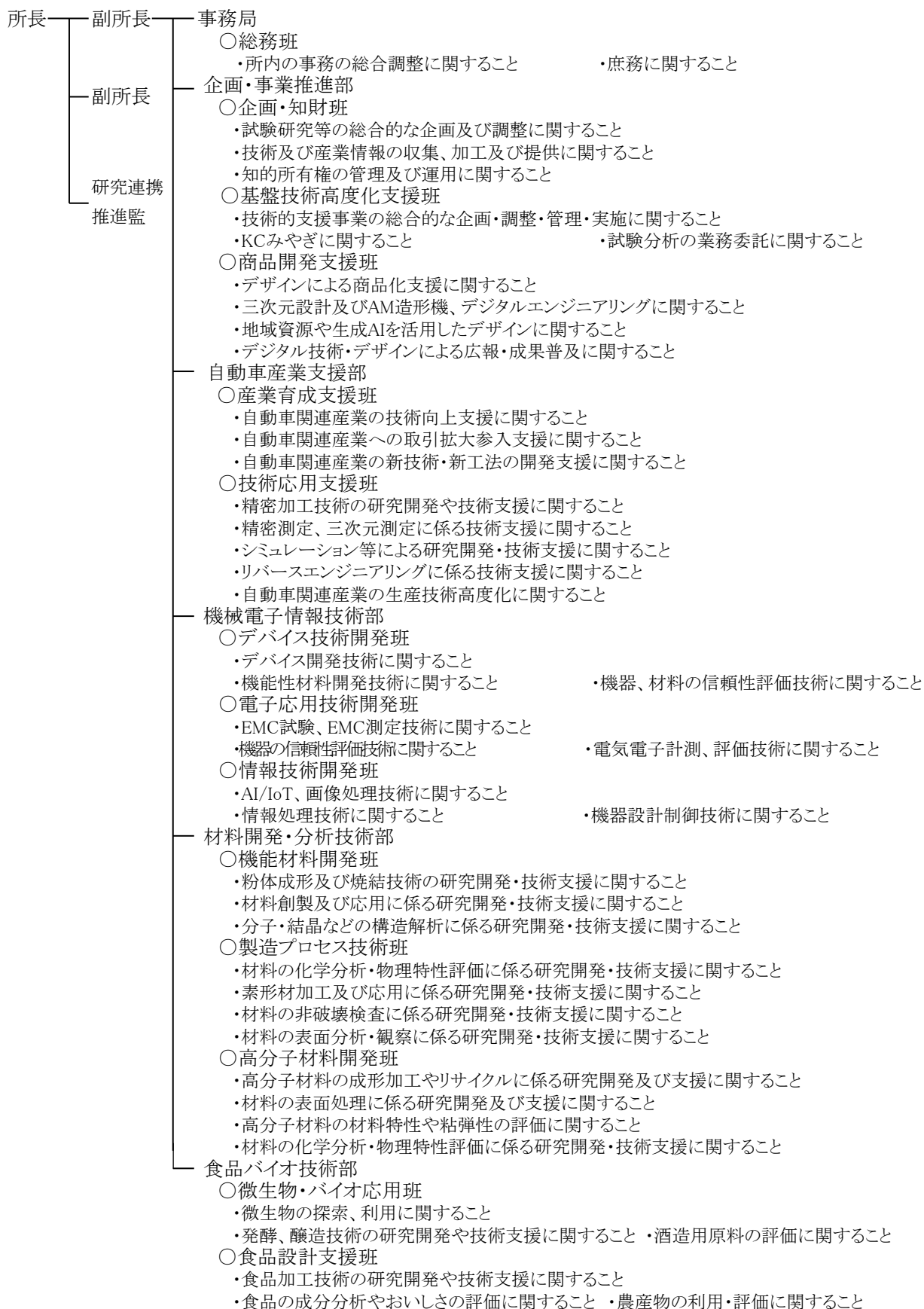
(2) 敷地・建物

敷地面積(m ²)			45,166.94	
建物面積(m ²)			9,995.24	
延べ面積(m ²)			16,364.00	
内 記	本 館	管理棟	4,125.47	鉄骨鉄筋コンクリート造 2階
		研究棟	6,093.48	鉄筋コンクリート造 4階
		渡り廊下	344.83	鉄筋コンクリート造 1階
		実験棟A東	1,158.00	鉄筋コンクリート造 1階
		実験棟A西	1,447.10	鉄筋コンクリート造 1階
		実験棟B東	456.00	鉄筋コンクリート造 1階
		実験棟B西	1,447.10	鉄筋コンクリート造 1階
		自動車部品展示棟	60.00	鉄骨造 1階
		EMC総合試験棟	923.10	鉄骨造 1階
		計	16,055.08	
	車庫		123.48	鉄骨造 1階
	排水処理棟		139.76	鉄筋コンクリート造 1階
	その他		45.68	鉄筋コンクリート造 1階

第 2 組織

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

1 事務分掌



2 職員状況

(令和8年3月31日現在)

所長 副所長兼事務局長 副所長 研究連携推進監	千代窪 毅 高橋 芳和 伊藤 克利 氏 家 博 輝			総括研究員(高度情報技術担当) デバイス技術開発班 主任研究員 副主任研究員 電子応用技術開発班 総括研究員(班長) 副主任研究員 研究員 技師 情報技術開発班 上席主任研究員(班長) 技師 技師	小野 仁 天石 本 義 己 井 井 克 治 今坂 井 和 彦 佐 佐 下 幸 安 藤 裕 高 太 田 晋 一 高 野 寛 己 高 久 悠 杜
●事務局 副参事兼総括次長 総務班 主幹(班長) 次長(副班長) 主事 運転業務嘱託員 総務事務補助嘱託員	高橋 信 博 佐藤 幸 代 柳 今 野 日 今 野 明 果 佐 大 藤 憲 一 大 山 侑 花				
●企画・事業推進部 部長 総括研究員兼基盤技術高度化支援班長(総合企画調整担当) 企画・知財班 主任研究員(班長) 上席主任研究員 上席主任研究員 副主任研究員 知財コーディネーター(以下、CD) 基盤技術高度化支援班 上席主任研究員 技師 産学連携・知財CD 商品開発支援班 主任研究員(班長) 副主任研究員 技師 デジタルエンジニアリング支援CD	久田 哲 弥 有 住 和 彦 佐久間 華 織 岩 沢 正 樹 太 田 靖 樋 口 敦 出 崎 恭 子 沼 山 崇 浅 野 宏 久 米 井 正 秀 晶 純 子 篠 塚 介 益 田 奈 柴 田 浩 人			●材料開発・分析技術部 部長 総括研究員(高度材料評価技術担当) 上席主任研究員(高度分析技術担当) 機能材料開発班 上席主任研究員(班長) 上席主任研究員 主任研究員 研究員 製造プロセス技術班 上席主任研究員(班長) 上席主任研究員 副主任研究員 高分子材料開発班 上席主任研究員(班長) 副主任研究員 副主任研究員 主任研究員	佐藤 藤 勲 征 林 正 博 浦 啓 祐 曾 根 宏 宏 宮 内 海 達 和 伊 藤 桂 介 阿 部 一 彦 水 上 浩 二 鈴 木 鋭 千 葉 亮 司 推 野 敦 子 四 戸 大 希 今 野 奈 穂
●自動車産業支援部 部長 総括研究員(自動車技術高度化担当) 産業育成支援班 上席主任研究員(班長) 技術主査 テクニカルプロジェクトCD 技術応用支援班 上席主任研究員(班長) 副主任研究員 研究員 技師	笠松 博 渡 邊 洋 一 小平 松 迅 人 河 賀 田 俊 豪 齋 藤 佳 史 荒 木 川 武 吉 野 口 穰 人			●食品バイオ技術部 部長 総括研究員(食品高度化技術担当) 総括研究員(酒造技術支援担当) 微生物・バイオ応用班 上席主任研究員(班長) 副主任研究員 研究員 技師 酵母培養業務嘱託員 食品設計支援班 総括研究員(班長) 主任研究員 副主任研究員 技師	畑 中 咲 子 和 嶋 直 橋 本 建 哉 小 山 誠 司 中 村 佳 与 吉 村 秀 緑 池 田 藤 匠 加 藤 秀 樹 佐 藤 信 行 今 野 知 佐 羽 生 幸 弘 星 野 友 花
●機械電子情報技術部 部長 総括研究員兼デバイス技術開発班長(高度電子技術担当)	高田 健 一 伊藤 藤 伸 広				

現員数 ○技術職員60人 ○事務職員5人 ○会計年度任用職員7人 ○計 72人

第3 歳入・歳出決算

[歳入]

(単位:千円)

事業 \ 年度	令和6年度	令和7年度	備考
使用料及び手数料	97,873	91,668	機器開放・試験分析・技術協力、行政財産
財産貸付収入	642	367	建物土地等
財産売払収入	4,529	3,999	不用品売払、生産物売払
受託事業収入	2,260	4,370	受託試験研究
実費負担金(研修受講料)	1,034	1,156	
雑入	1,427	1,760	光熱水費、実費負担金(消耗品)、雑入
小計	107,765	103,320	
その他 一般財源等	1,074,749	970,684	
計	1,182,514	1,074,004	

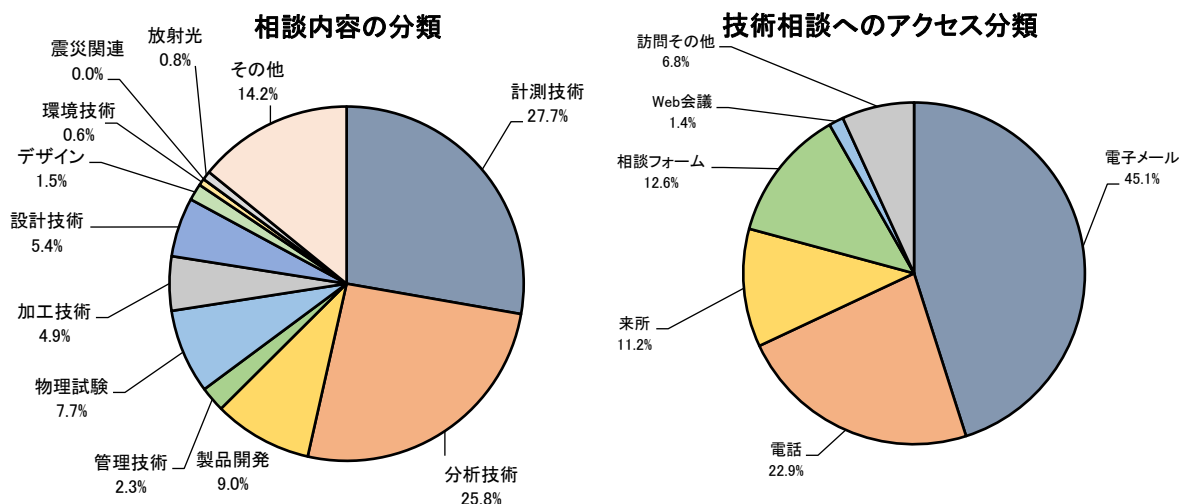
[歳出]

(単位:千円)

事業 \ 年度		令和6年度	令和7年度	備考
人件費		627,260	624,790	
管理費		161,121	181,210	施設管理費等
事業費	研究開発事業費	7,223	14,881	受託研究、県単研究
	技術的支援事業費	83,997	80,100	試験分析、施設開放等
	情報提供事業	3,982	4,100	広報、ネットワーク、情報提供等
	発明奨励振興事業費	337	402	知財支援等
	基盤活動・事業推進費	47,492	41,526	自動車支援、KC等
機器購入費		251,102	126,996	(公財)JKA補助事業等
計		1,182,514	1,074,004	

第4 技術支援

1 技術相談事業



○令和7年度技術相談の受付件数:3,755 件

2 技術改善支援事業

支援分野		支援件数	主な支援テーマ
電気・電子	高性能デバイス開発技術	13	電磁界解析、磁場シミュレーション
	組込みシステム技術	7	人材育成、研修フォロー
	高度電子回路・機器設計技術	16	新製品開発、製品の加速試験
材料・機械	精密加工技術	70	セラミックスの研削加工、構造解析
	材料創製技術	204	高密度成形、SPSによる試作開発
	環境負荷低減技術	20	樹脂混練、塗料の開発
食品・バイオ	おいしさ設計技術	14	フレーバー分析、食品硬さ測定
	微生物応用技術	13	清酒の製造管理、乳酸菌の培養
	機能性評価技術	12	栄養成分評価、高付加価値成分の商品開発
商品企画・デザイン		44	光造形による試作
自動車		16	自動車技術勉強会、機能・構造研修会
無機物の分析評価等		16	表面付着物調査、有害元素測定
その他		0	その他

○支援件数の計: 445件

○支援企業数:188社(内、実用化研究室利用2社)

○研究員技術的支援時間: 延べ2,524時間

○手数料・使用料等収入の計:28,450,521 円(うち、実費負担金(特別消耗品含む)の計 472,441 円)

3 試験分析事業

区分				件数	区分				件数		
材料試験	強度試験	引張試験	最大荷重試験600mm未満	747	食品分析	機器分析	定量分析	水分活性	6		
			最大荷重試験600mm以上	96				ケルダール窒素	0		
			伸び測定試験	106		物性測定	粘度		0		
		圧縮試験	134	破断、引張、圧縮			0				
		曲げ試験	93	長さの測定			寸法測定		60		
	製品試験	複雑構造体		9	精密測定	形状の測定	表面粗さ	二次元粗さ測定	0		
		単純構造体		79				三次元粗さ測定	0		
	物理性試験	変位形状測定		230			断面形状	真円度、真直度	0		
		熱特性	室温から600℃まで	46				設計値比較	0		
			その他の温度	19				三次元形状測定	0		
		金属組織試験		0	表面観察	実体観察			26		
		寸法、距離測定		0		光学顕微鏡観察			1		
		衝撃試験		0		走査型電子顕微鏡観察	倍率五万倍以下のもの	0			
		X線CT検査		2			倍率五万倍を超えるもの	0			
		X線透過検査		1	試料加工	切断、プレス			488		
		三次元X線顕微鏡(室温大気中)		0		粗研磨			1,448		
		コンクリート試験	強度試験			3,410	埋込み			0	
	抜取りコア試験		538	粉砕			0				
	中性化試験		238	前処理		養生			60		
	曲げ試験		0			蒸着			0		
	圧縮試験		3,372			分解			1		
	石材試験	強度試験				18	難分解(溶融、フッ酸処理)			3	
		比重吸水率試験				18	乾燥(常圧加熱)			0	
		硬度試験				18	乾燥(減圧加熱)			0	
化学分析	定性分析		0		試料調整	前処理	乾燥(真空凍結)			0	
	定量分析		4				ろ過			0	
	機器分析	定性分析					53	ソックスレー抽出			0
		定量分析					5	遠心分離抽出			0
	表面分析	表面領域	定性分析	17			エバポレータ濃縮			0	
			マッピング	0			遠心濃縮			0	
		微小領域	定性分析	0			酵素反応、加水分解反応			0	
			マッピング	0			単Arエッチング			0	
		極表面領域分析	サーベイスキャン	20			Arクラスターエッチング			4	
			粗マッピング	0			負荷環境	低温			
化学分析	定量分析	重量分析	0	高温				0			
		pH測定	0	温度制御(三次元X線顕微鏡)				0			
		滴定	0	圧力制御(三次元X線顕微鏡)				0			
				大気以外の雰囲気(三次元X線顕微鏡)				0			
食品分析	機器分析	定性分析	液体クロマトグラフィー	0		成績書の謄本の交付				411	
			ガスクロマトグラフィー	0							
			吸光度	0	合計金額 22,329,600円 合計件数 11,788件(うち減免28件)						
			測色	0							
			極微弱発光測定	0							
		定量分析	液体クロマトグラフィー	0	前年度 合計金額 19,877,900円 合計件数 9,530 件(うち減免 13 件)						
			ガスクロマトグラフィー	7							
			吸光度	0							

4 施設等開放事業

施設

施設名	利用件数(件)	利用時間数(時間)
大会議室	3	14
中研修室	6	33
小研修室	0	0
産学交流室	0	0
小会議室	1	6
3m法電波暗室	150	975
10m法電波暗室	107	608
クリーンルーム	0	0
シールドルーム	146	830
講師控室	0	0
車載EMCシールドルーム	45	260
フォークリフト	3	3
計	461	2,729

機器

機器名		利用件数 (件)	利用時間数 (時間)
精密測定 関連機器	非接触三次元測定機、真円度測定機、表面粗さ・形状測定機、非接触三次元表面粗さ測定機、三次元座標測定機ほか	129	429
材料加工 関連機器	引張圧縮試験機、ツインロックウェル硬さ試験機、マイクロスコープ、放電プラズマ焼結機、大型ホットプレスほか	327	1,075
電子・情報 関連機器	電波暗室測定システム、伝導EMC試験システム、雷サージ試験装置、FTB試験装置、静電気放電イミュニティ試験装置、FEM磁場シミュレータほか	795	4,785
工業デザイン 関連機器	光造形システム、CAEシステムワークステーション、三次元CADシステムほか	43	217
食品・バイオ テクノロジー 関連機器	ガスクロマトグラフ、テクスチャー評価装置、真空凍結乾燥機、高速液体クロマトグラフ、遠心分離機ほか	139	541
分析・測定 関連機器	赤外分光分析装置、エネルギー分散型蛍光X線分析装置、電界放出型電子プローブマイクロアナライザ、走査型電子顕微鏡、X線回折装置ほか	1,126	4,185
計		2,559	11,232

機器取り扱い研修における研究員技術的支援手数料

利用件数(件)	利用時間数(時間)
831	1,188

○施設等開放事業における使用料・手数料の計： 41,447,510円
 ○施設等開放事業における実費負担金の計： 235,735円

5 研修事業

高度技術者養成研修

分類		研修内容	受講者数 (人)
組込みシステム開発研修	初級	マイコン入門研修	16
		リアルタイム OS 入門研修	9
	中級	ソフトウェアテスト研修	36
		デジタル電源制御研修	10
		派生開発研修	17
商品開発、設計研修	商品企画コース	生成 AI で進化する商品開発研修	4
		アイデアの整理とアウトプット実践研修	6
		【初心者向け】手軽に物撮り(商品撮影)ワークショップ	5
	三次元設計	ゼロからはじめる 3D-CAD (Autodesk Fusion) 基礎研修	6
技術セミナー	組込み系	ソフトウェア設計レビュー改善セミナー	60
		IoT セキュリティセミナー	39
	デザイン	実践リバーズエンジニアリング体験セミナー	10

○受講者総数: 218人

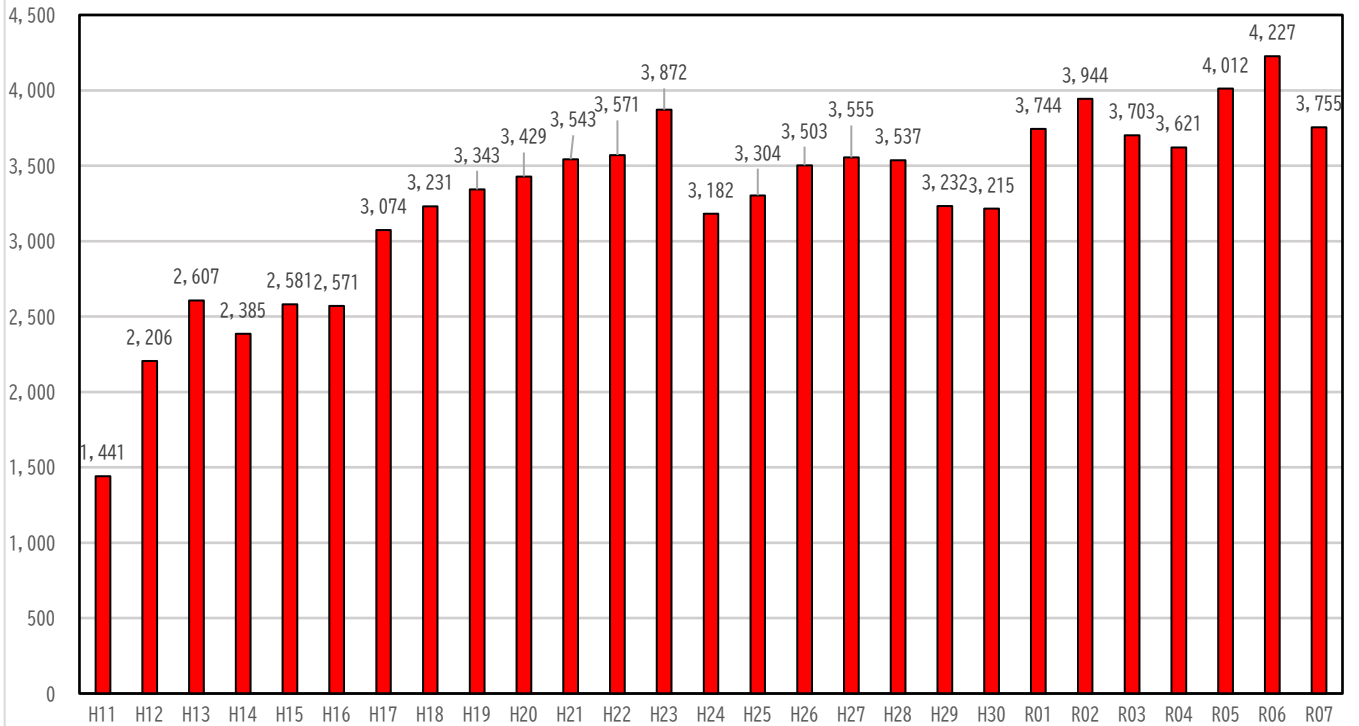
○受講料収入の総計: 609,200円

6 培養微生物配布事業

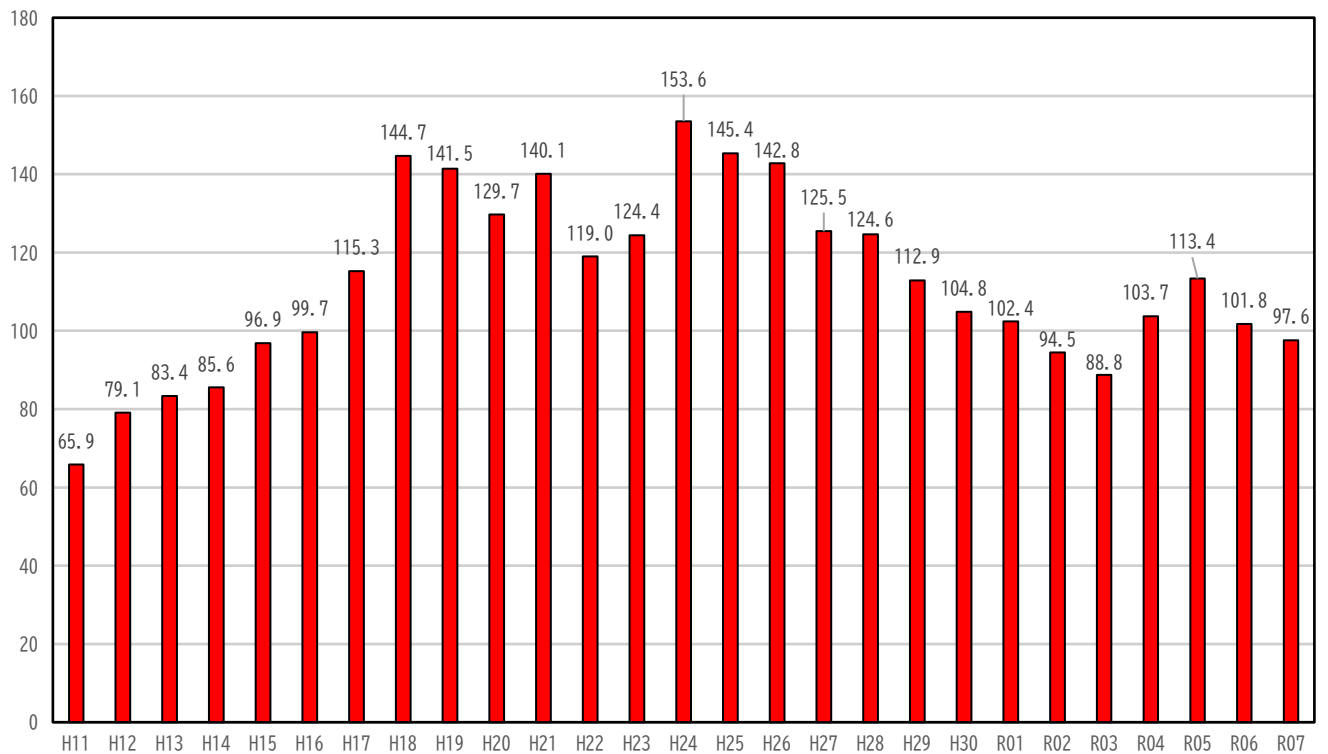
区分	配布本数(400cc/本)	配布企業数(企業)	販売額(円)
純米酒用酵母	73	5	131,400
吟醸酒用酵母	2,112	27	3,814,000
低アルコール清酒用酵母	12	1	21,600
計	2,197		3,967,000

7 技術の支援事業 利用実績 年度推移

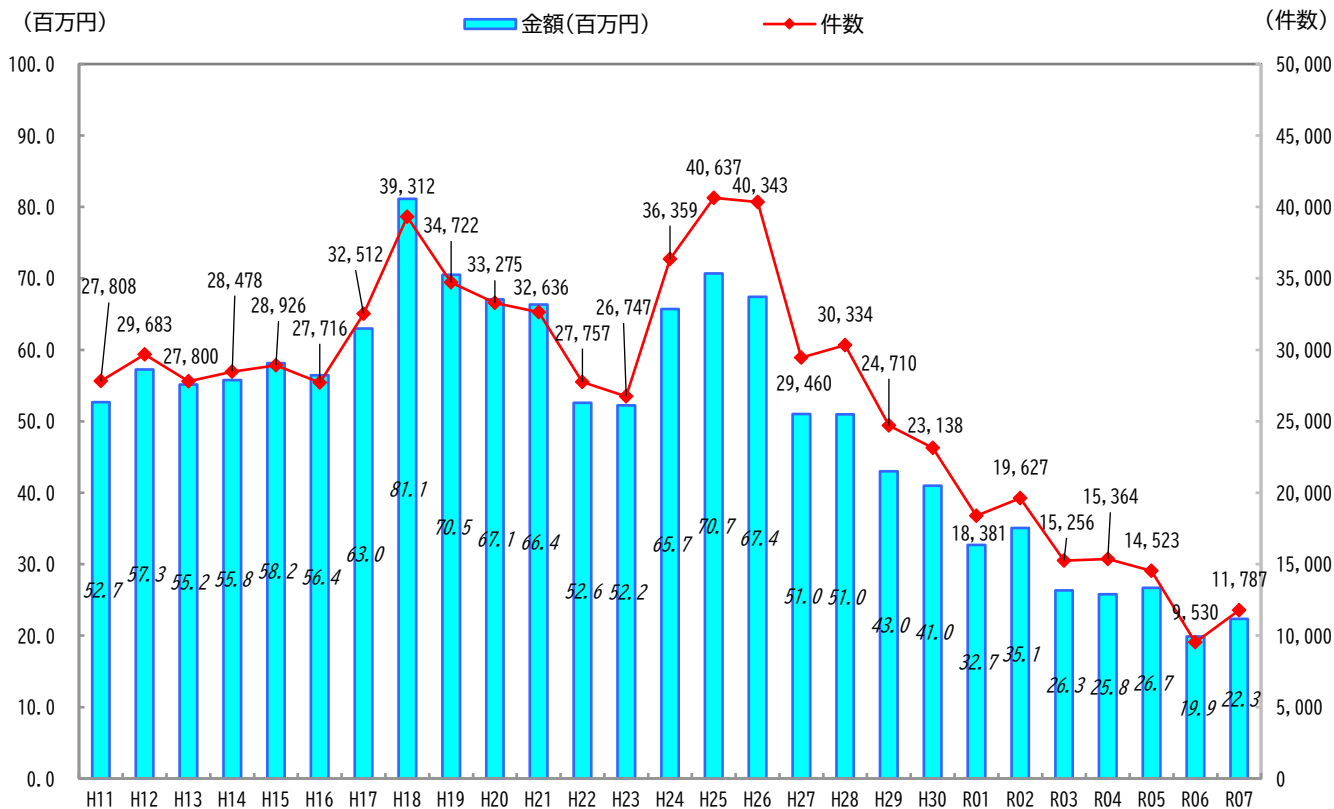
◆技術相談件数
(件)



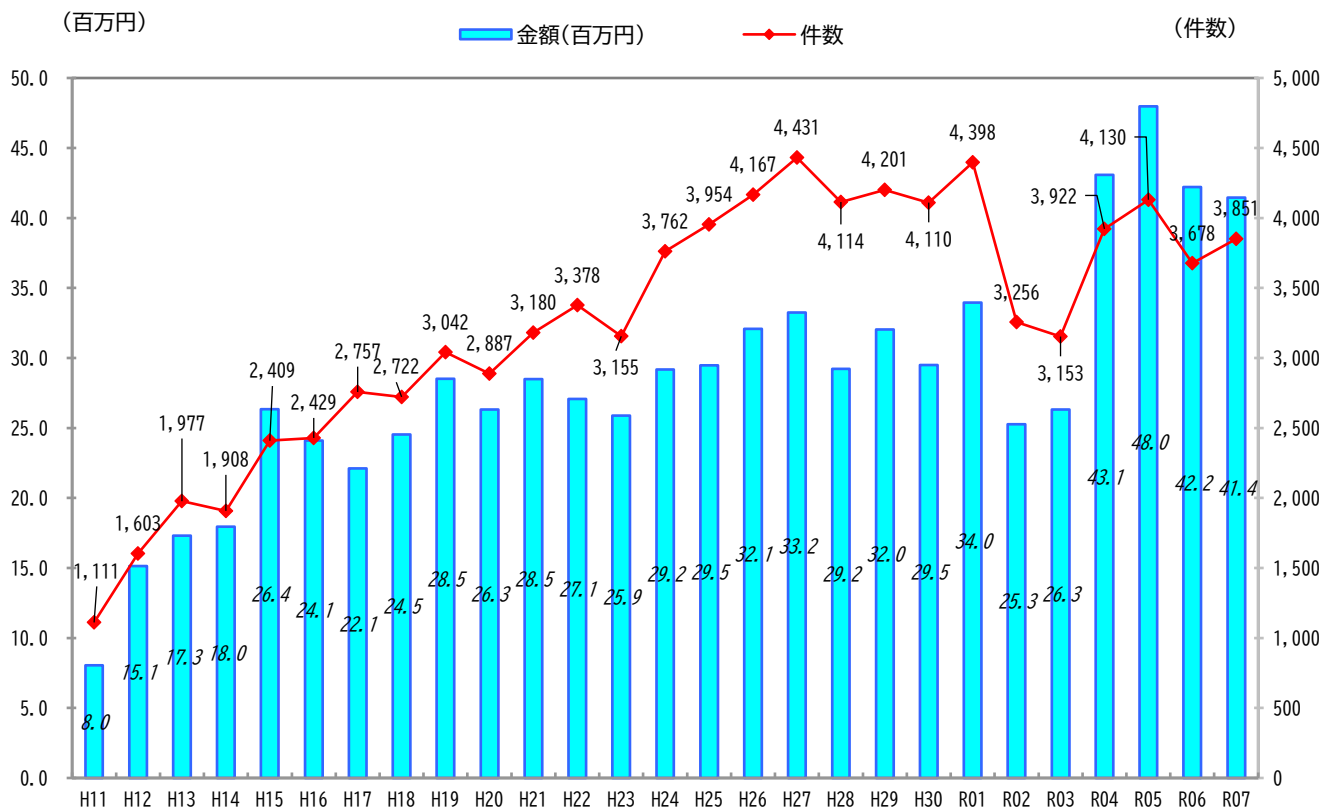
◆技術の支援利用金額実績
(百万円)



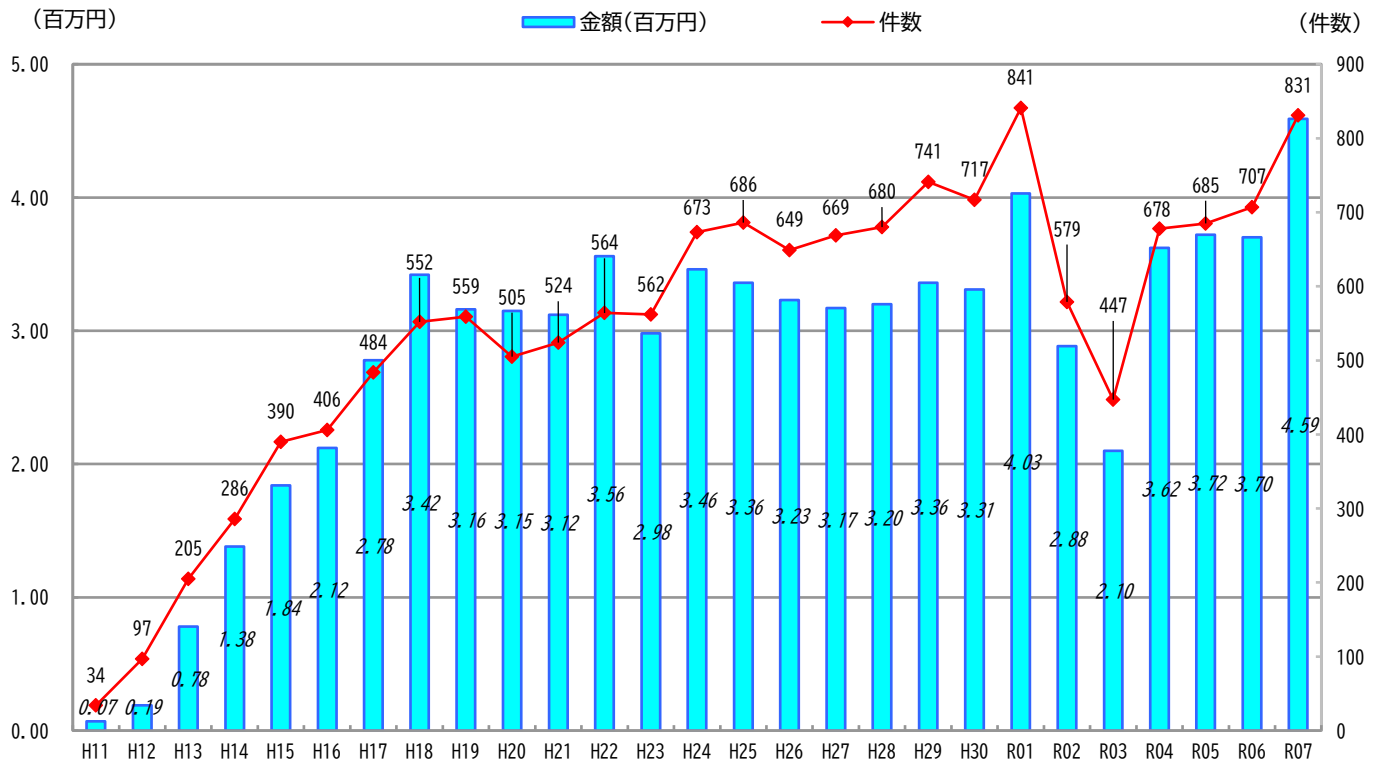
◆試験分析



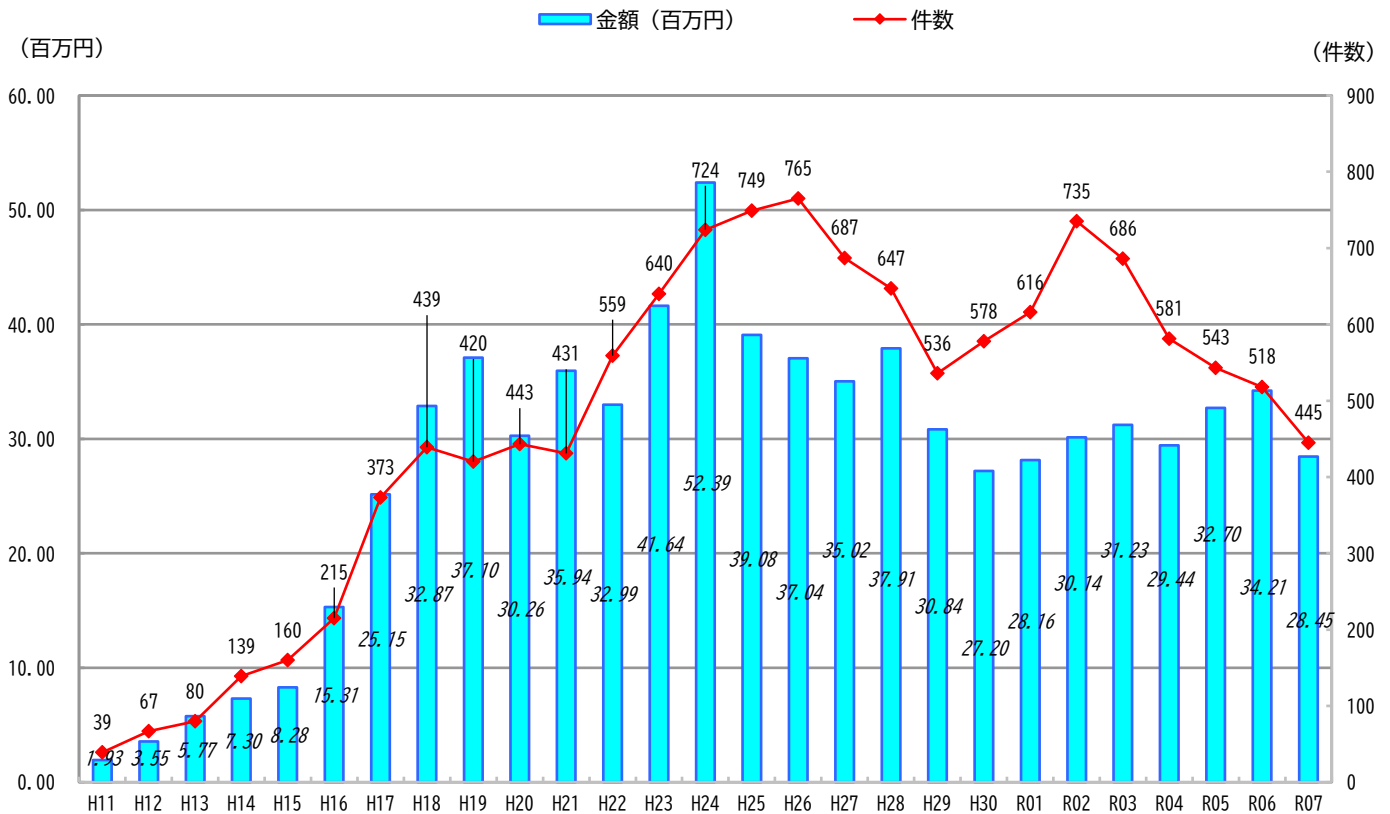
◆施設・開放機器(機器取り扱い研修を含む)



◆機器取り扱い研修



◆技術改善支援



第 5 研究開発

1 研究開発調査事業

(1) 研究課題一覧

○社会課題の難局を打開する新しい価値の芽づくり

課題名	主担当部	備考
1) 先進的技術による生産性向上 ・適応的実験計画法による開発加速化 ・生成AI時代における新たな商品開発プロセスの確立 ・空間電磁界可視化による放射電磁ノイズ評価に関する検討 ・固化流れシミュレーション技術の開発 ・外観検査DXに資するAI画像処理デジタル技術開発と産業応用 ・ブレイクスルー現象を利用した高溶着強度・大口径薄肉サンドイッチ構造成形技術の開発 ・(受託元の要望により課題名非公表)	材料開発・分析技術部 企画・事業推進部 機械電子情報技術部 自動車産業支援部 機械電子情報技術部 材料開発・分析技術部 企画・事業推進部	県単 県単 県単 地域企業競争力強化支援事業(みやぎ発展税) 地域企業競争力強化支援事業(みやぎ発展税) 提案公募 受託
2) 付加価値向上 ・印刷機を用いた機能性形状転写の研究 ・県特産品及び県育成新品種の特性評価と利用拡大に向けた検討 ・清酒酵母「吟醸用宮城酵母」の泡無し株の開発 ・産学官連携素材技術活用支援事業 ・(受託元の要望により課題名非公表)	自動車産業支援部 食品バイオ技術部 食品バイオ技術部 材料開発・分析技術部 材料開発・分析技術部	県単 県単 県単 産学官連携素材技術活用支援事業(みやぎ発展税) 受託
3) グリーントランスフォーメーション ・サーキュラーエコノミー推進事業 ・スクロール方式による高速・高出力膨張機を搭載した低価格ORC発電システムの開発 ・データセンターの省電力化に向けたマイクロ構造制御により高性能化された熱伝導構造体の開発	材料開発・分析技術部 材料開発・分析技術部 材料開発・分析技術部	サーキュラーエコノミー推進事業(産業廃棄物税) 提案公募 提案公募

○研究テーマ数(延べ件数)

県単研究 6	目的税事業 4	提案公募型研究 3	受託研究(企業等) 2	計 15
--------	---------	-----------	-------------	------

(2) 研究結果概要

＜研究テーマ＞ 適応的実験計画法による開発加速化

＜担当班＞ 材料開発・分析技術部 機能材料開発班

＜目的＞ データ駆動型アプローチの手法を活用した適応的実験計画法の適用事例を集積することで、地域企業の製品やプロセス開発の効率化に貢献することを目的とする。

＜内容及び結果＞

データ駆動型アプローチである適応的実験計画法を実行するためのコードを python で作成した。具体的には、ガウス過程回帰のみを使う S-Adaptive、7つの回帰モデルから自動的にモデルが選択される M-Adaptive の2種類を構築した。これらを用いて、焼結条件、平面研削加工条件、自然空冷ヒートシンク形状の最適化課題に取り組んだ。いずれの課題でも、作成したコードは効率的に最適解を導いた。

＜研究テーマ＞ 生成AI時代における新たな商品開発プロセスの確立

＜担当班＞ 企画・事業推進部 商品開発支援班

＜目的＞ 生成AI活用による商品開発の効率化、開発スピードの向上

＜内容及び結果＞

県内企業における商品開発の初期段階の支援を目的に、実際の開発現場において生成AIを活用した商品開発プロセス仮説の有効性を検証した。市場調査、ペルソナ設定、アイデア創出、コンセプト設計、試作・販売計画の各工程に生成AIを組み込み、食料品製造業、プラスチック製品製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、金属製品製造業等との連携を通じて実践を行った。その結果、生成AIは情報整理、文章作成、アイデア創出、販売計画立案等の幅広い場面で有効に機能し、商品企画における検討作業の効率化とアイデア展開の促進に寄与することが確認できた。

＜研究テーマ＞ 空間電磁界可視化による放射電磁ノイズ評価に関する検討

＜担当班＞ 機械電子情報技術部 電子応用技術開発班

＜目的＞ 放射電磁ノイズ抑制対策の効率化

＜内容及び結果＞ 多くの電子機器は販売・輸出にあたり、その機器から放射される電磁ノイズの強度を法規制・規格などで定められた限度値をより小さくしなければならない。法規制・規格に準拠した放射電磁ノイズ評価では、限度値を超えた放射電磁ノイズの周波数の情報を得られるが、その情報から電子機器の中のどの電子部品・配線が限度値超過の原因であるか特定することは難しいケースが少なからずあるため、放射電磁ノイズ抑制対策に時間・費用を要することが課題となっている。本研究では放射電磁ノイズ発生源の特定に有用と考えられている電磁界可視化システムを用いて、電子機器の放射電磁ノイズ可視化結果と法規制・規格準拠の放射電磁ノイズ評価結果の相関性を検証した。

＜研究テーマ＞ 固化流れシミュレーション技術の開発

＜担当班＞ 自動車産業支援部 技術応用支援班、材料開発・分析技術部 機能材料開発班

＜目的＞ 凝固や乾燥によって固化が生じる流れのシミュレーション技術の開発

＜内容及び結果＞

アルミ合金の casting 特性を評価する流動性評価試験と、溶射など熔融液滴が固体表面に衝突する現象を対象として、凝固流れシミュレーションに取り組んだ。流動性評価試験においては、管内を流動する合金が凝固により運動を停止する距離が、熔融金属温度の増加に対して長くなる傾向が実験とシミュレーションで一致した。また固体表面へのろう液滴衝突現象においては、凝固後のろうの直径が液滴の衝突直前速度の増加に伴い大きくなる傾向をシミュレーションで再現できた。シミュレーションでは、管内部の速度分布や衝突液滴の変形の様子、固体との接触により急激に熔融物の温度が降下し凝固が進展する様子など、実験では観測困難な現象を可視化することができた。

＜研究テーマ＞ 外観検査DXに資するAI画像処理デジタル技術開発と産業応用
＜担当班＞ 機械電子情報技術部 情報技術開発班
＜目的＞ 外観検査DXに役立つAI画像処理の要素技術開発、システム開発及び県内企業への産業応用に取組む。

＜内容及び結果＞

正常画像のみで高精度な判定が可能な異常検知AIアルゴリズムPatchCoreを導入し、地域企業が外観検査や異常検知AIの活用を具体的にイメージできるデモシステムの開発に取り組んだ。まず、PatchCoreを用いた性能検証を行い、工業用画像の各種カテゴリにおいて極めて高い判別性能を確認した。さらに、本モデルをエッジAI環境上で動作するよう実装し、製造現場での活用を想定した「見える化デモシステム」を構築した。本システムは信号灯や操作ボタン、I/Oターミナルと連携し、異常箇所をヒートマップとして可視化することで、生産ラインにおける一連の運用を再現可能としている。これらの取り組みを通じて、身の丈DXラボでの展示や体験会を実施し、地域企業における外観検査AIの理解促進を図った。

＜研究テーマ＞ ブレイクスルー現象を利用した高溶着強度・大口径薄肉サンドイッチ構造成形技術の開発
＜担当班＞ 材料開発・分析技術部 製造プロセス技術班、高分子材料開発班
＜目的＞ 再生材使用率と耐衝撃性を向上させた導電性プラスチックリールの開発

＜内容及び結果＞

管理法人にみやぎ産業振興機構、主たる研究機関に東北電子工業株式会社、従たる研究機関に宮城県産業技術総合センターとし、再生材使用率と耐衝撃性を向上させた導電性プラスチックリールを開発するもの。当センターはブレイクスルー現象とサンドイッチ構造を実現する金型の設計に必要な樹脂流動解析を行った。また溶着高度評価のための試験器や治具を設計・製作した。その結果、ブレイクスルー現象とサンドイッチ構造を満足し、溶着強度等の製品性能を満足する導電性プラスチックリール(直径Φ180mm幅24mm厚み1.8mm)を試作することができた。なお、本事業は経済産業省の令和7年度「成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)」の支援を受けて実施した。

＜研究テーマ＞ 印刷機を用いた機能性形状転写の研究
＜担当班＞ 機械電子情報技術部 デバイス技術開発班、電子応用技術開発班(現自動車産業支援部)
＜目的＞ 印刷手法による機能性形状の形成

＜内容及び結果＞

本研究では、構造物構築を可能とする印刷技術の応用条件を明らかにすることを目的とし、スクリーン印刷法と手動オフセット印刷によって形成されたパターンと、半導体プロセスであるフォトリソグラフィ技術を用いた高精度に作製されたメタサーフェス構造との機能差に着目して、両製法によるパターン形成の違いがメタサーフェスの機能性に及ぼす影響を検討した。

＜研究テーマ＞ 県特産品及び県育成新品種の特性評価と利用拡大に向けた検討
＜担当班＞ 食品バイオ技術部 食品設計支援班
＜目的＞ 宮城県産サツマイモおよびイチゴ新品種「ころろんベリー」の特性把握による品質安定化、利用拡大および高付加価値化

＜内容及び結果＞

本県の「重点振興品目」に定められたサツマイモの生産振興には品質安定化が課題となっており、特に加工上の問題として挙げられた糖度、シロタ、黒変に着目して調査を行った。その結果、生いもの糖度評価では収穫後1か月の貯蔵を経て「甘いも」として出荷できる可能性があることが分かった。また、干しいもの加工で生じたシロタは生育期間の高温、少雨が要因の一つと考えられた。さらに黒変や腐敗は収穫時期以降の低温遭遇の影響と考えられ、収穫以降の温度管理が必要であると考えられた。

また、「もういっこ」、「にこにこベリー」に続く本県の育成品種である「ころろんベリー」について、消費拡大、品質

安定化に向けた特性評価(糖組成、硬さ、色およびその経時変化)を行った。厳冬期(12月、1月)の果実を用いた結果、硬さは3品種の中で最も軟らかく、ジューシー感が高いこと、香気成分として果物のようなフルーティー香の種類および量が多い傾向にあった。収穫4日後までの調査では、果皮色の変化量は小さく、果皮硬度は4日後でも変わらないため、流通適性は「もういっこ」と同等と考えられた。

＜研究テーマ＞ 清酒酵母「吟醸用宮城酵母」の泡無し株の開発

＜担当班＞ 食品バイオ技術部 微生物・バイオ応用班

＜目的＞ 「吟醸用宮城酵母」の泡無し株の選抜

＜内容及び結果＞

吟醸用宮城酵母(通称A酵母)は、宮城県酒造組合が県内の酒蔵から分離した酵母菌株であり、県内でもよく利用されているものの1つだが、従来型の高泡形成する「泡あり酵母」であり、その泡無し化が求められてきた。前課題において取得された泡無し候補株250株から、泡無し性と吟醸用宮城酵母との性質の同一性を確認した43株を泡無し選抜株として選択した。

＜研究テーマ＞ 産学官連携素材技術活用支援事業

＜担当班＞ 材料開発・分析技術部 高分子材料開発班

＜目的＞ ものづくり製造業におけるプラスチック再生材利用を拡大推進するための開発

＜内容及び結果＞

SDGsの達成やサーキュラーエコノミーの実現は世界的な潮流であり、県内ものづくり企業においても喫緊の課題であることから、材料・分析技術(特にプラスチック関連)において、県内企業が有する技術課題をテーマに産学官連携により材料開発に取り組むことで、県内企業の技術開発力及び競争力の向上を図り、県内製造業の発展に貢献することを目的とし、プラスチック再生材利用を拡大推進するため、プラスチック劣化評価技術の開発に取り組んだ。

＜研究テーマ＞ サーキュラーエコノミー推進事業

＜担当班＞ 材料開発・分析技術部 高分子材料開発班

＜目的＞ 循環型社会の形成

＜内容及び結果＞

持続可能な形で資源を循環利用する「サーキュラーエコノミー」への転換に向けて、サーキュラーデザイン化を支援する研究開発と地域資源の利活用をテーマとした研究会を実施した。研究開発では、単一素材化を想定したポリプロピレンの成形加工条件と力学的性質の関係調査、及び、バイオマスプラスチックの再生利用を想定した澱粉PP複合材のリペレット工程における水分の影響調査を実施した。また、研究会については、宮城大学や地域の企業が参画する「サーキュラーエコノミー研究会」を立上げ、地域の未利用資源の調査及び地域資源を利用したマテリアルリサイクルプロダクトの試作に向けた活動を行った。

＜研究テーマ＞ スクロール方式による高速・高出力膨張機を搭載した低価格ORC発電システムの開発

＜担当班＞ 材料開発・分析技術部 機能材料開発班、製造プロセス技術班

＜目的＞ 本研究は、小規模・低温度域の熱源を対象とした小型発電システムとして、従来品より大幅に出力を向上させることに成功したORC発電システムの社会実装化を目的とする。

＜内容及び結果＞

(株)馬淵工業所を代表機関として、東京大学生産技術研究所や京都大学大学院工学研究科、(一社)JASFAらとともに開発したスクロール方式による低価格ORC発電システムについて、社会実装化に不可欠なシステムの耐久性・信頼性を向上させることを目指し、摺動部最適化のための試験及び測定等を行った。

なお、本事業は(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)2023年度「脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装促進プログラム」の支援を受けて実施した。

＜研究テーマ＞ データセンターの省電力化に向けたマイクロ構造制御により高性能化された熱伝導構造体の開発

＜担当班＞ 材料開発・分析技術部、企画・事業推進部、自動車産業支援部

＜目的＞ HIAM 法を用いた Non-uniform な微細構造をもつ熱伝導構造体の開発

＜内容及び結果＞

管理法人にみやぎ産業振興機構、主たる研究機関に3D Architech合同会社、従たる研究機関に国立大学法人東北大学、国立大学法人東京大学及び宮城県産業技術総合センターとし、データセンターの省電力化に向けたマイクロ構造制御により高性能化された熱伝導構造体の開発をするもの。当センターは拡散接合界面の評価精度向上と非均質材料の内部構造解析技術の確立を目指し、拡散接合の評価では、SEM・EBSD観察に適した高品質試料を作製するための観察条件を整備し高品質な試料作製体制を構築した。内部構造解析技術では、X線CTの適用可能性を検証し、「X線CTその場観察用電気炉」を設計・製作し、X線CT装置への組み込み作業を進めることで、高度解析に向けた設備基盤を強化した。なお、本事業は経済産業省の令和7年度「成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)」の支援を受けて実施した。

(3) 先端技術等調査研究事業

地域企業が今後取り入れる可能性のある先端技術、課題解決に必要な要素技術等について先行調査研究を行った。

○課題テーマ名一覧

課題名	主担当部
- 流体計測および可視化技術を活用した製品開発の高度化 - 無機材料分析評価用治具の開発 - UPLC-MSの新たな測定メニューの充実	自動車産業支援部 材料開発・分析技術部 食品バイオ技術部

2 研究開発成果の発表等

(1) 雑誌等掲載

掲載誌等の名称	テーマ	発表者
Applied Science, 16, (2026), 1716–(28 pages).	SPH Simulation of Molten-Fluid Flows with a Plastic Surface Skin: A Lava-Flow-Oriented Model Study	吉川穰(共著)、他機関研究者
JOURNAL OF CLINICAL REHABILITATION	3D スキャンと 3D プリンティング	篠塚慶介、他機関研究者
Polymers 2025, 17 (15), 2107.	Evaluation of Polypropylene Reusability Using a Simple Mechanical Model Derived from Injection-Molded Products.	佐藤勲征、今野奈穂(共著)、他機関研究者
清酒酵母・麴の研究 －2000 年代の研究－	宮城県における清酒酵母菌株の開発	橋本健哉
日本食品科学工学会誌, 72(9), 319–325, 2025	仙台味噌らしい減塩味噌の製造プロセスの確立	羽生幸弘

(2) 会議・学会等での発表

発表日	会議・学会等の名称	テーマ	発表者
R7.9.4	日本混相流学会 混相流シンポジウム 2025	金属液滴の加速運動による内部気孔の排出	吉川穰、伊藤桂介、他機関研究者
R7.10.8	令和 7 年度産技連東北地域部会 秋季 情報通信・エレクトロニクス分科会	車載 EMC 試験の国連規格 (ECE R10) に関する調査	坂下雅幸
R7.10.16	第 73 回レオロジー討論会	複数回押出したポリプロピレンの酸化劣化評価とレオロジー変化	佐藤勲征
R7.10.30	令和 7 年度産技連東北地域部会 秋季 物質・材料・デザイン分科会	微小部蛍光 X 線分析装置 (μ -XRF) 分析事例紹介	鈴木鋭二
R7.10.30	令和 7 年度産技連東北地域部会 秋季 物質・材料・デザイン分科会	生成 AI を活用した商品開発プロセスの検証について	益田佳奈
R7.11.5	令和 7 年度産技連東北地域部会 秋季 機械・金属分科会	カメラ式 3D スキャナによる光沢部品測定の高精度化に関する研究	荒木武
R7.11.7	令和 7 年度産技連東北地域部会 秋季 食品・バイオ分科会	宮城 A 酵母泡無し株の開発	小山誠司
R7.11.12	令和 7 年度 産業技術連携推進会議 東北地域部会 秋季 資源・環境・エネルギー分科会	マテリアルリサイクル推進に資する樹脂再生材の劣化評価について	今野奈穂
R7.11.13	令和 7 年度 産業技術連携推進会議 知的基盤部会 電磁環境分科会	電磁環境分科会ホームページの運用状況報告	坂下雅幸
R7.11.10	The 22nd International Conference on Flow Dynamics	Collapse of Gas Pore inside Metal Liquid Droplet in Flow Field	吉川穰、伊藤桂介、他機関研究者

発表日	会議・学会等の名称	テーマ	発表者
R7.12.9	産総研技術セミナー in みやぎ 2025 ～ 樹脂再生材・ゴム再生材 の使いこなしセミナー ～	樹脂再生材の劣化評価と使いこなし技 術の提案	今野奈穂
R8.1.23	一般社団法人プラスチック成形加工 学会 東北・北海道支部 第 16 回講 演会	熱可塑性樹脂のマテリアルリサイクル推 進に資する樹脂再生材の劣化評価に ついて	佐藤勲征
R8.3.12	マテリアルライフ学会第 18 回ケミルミ ネッセンス研究会	複数回押出したポリプロピレンの酸化 劣化評価とレオロジー特性および力学 特性の変化	今野奈穂

(3) 表彰

表彰日	表彰内容	表彰者
R7.4.16	第 21 回 SPring-8 産業利用報告会 「ポスター発表の部 優秀発表賞」	伊藤桂介
R7.8.7	一般社団法人 溶接学会 溶接法研究委員会 「溶接アーク物理研究賞」	吉川穰(共同発 表)、他機関研 究者

3 技術研究会活動

研究会等の名称	参加機関数	担当部	備考
宮城 AM 研究会	延べ 90 機関	企画・事業推進部	デジタルエンジニアリング 高度化支援事業
次世代プラスチック研究会	30 機関	材料開発・分析技術部	年 1 回開催
放射光利用技術研究会	47 機関	部横断型プロジェクト	放射光施設利用促進事業
宮城県水産練り研究会	17 機関	食品バイオ技術部	年 2 回開催。R7 年度末で 解散
マシンインテリジェンス研究会	49 機関	機械電子情報技術部	年 3～4 回の情報交換会、 相互勉強会

※機関数には当センターを含む。

第 6 企業や地域との交流

1 企業訪問

企業の技術課題を把握するとともに、当センターのシーズ紹介などを行い、より企業との連携を深めながら、当センターのあるべき姿を見直し、更なる産業の振興に寄与する方策を見出すために企業を訪問した。

- 事業所数 : 延べ 537事業所
- 訪問者数 : 延べ 839人

2 技術交流会

企業の技術者と当センターの職員とが、当センターの業務及び技術シーズの紹介、施設見学、工場見学、フリーディスカッションなどを通じて技術的な交流を図った。

実施日	相手先企業等	参加人数
R8.2.6	窯業・土石製品製造業	14 人
R8.2.17	学術・開発研究機関	9人
R8.2.25	ゴム製品製造業	16 人
R8.3.11	その他の製造業	7人
R8.3.23	電子部品製造業	22 人

3 講師派遣

派遣日	講義・講演テーマ	派遣先	担当部
R7.4.6	みやぎ出前講座 「みやぎの美味しいお酒のはなし」	日本薬用植物友の会	食品バイオ技術部
R7.4.19,20	日本酒大学	株式会社一ノ蔵	食品バイオ技術部
R7.5.19	みやぎ出前講座 「みやぎの美味しいお酒のはなし」	サンドビックツーリングサ プライジャパン株式会社	食品バイオ技術部
R7.5.28	みやぎ出前講座 「みやぎの美味しいお酒のはなし」	PPK 友の会	食品バイオ技術部
R7.5.20	SS 探求 I 講演会(キャリア形成)	古川黎明高校 1 年生向 け講演会	機械電子情報技術部
R7.6.11,12	商品製造知識育成講座(通信教 育)スクーリング	日本酒造組合中央会	食品バイオ技術部

派遣日	講義・講演テーマ	派遣先	担当部
R7.6.12	身の丈 DX ラボによる AI・IoT 活用支援の取組み紹介	宮城県水産練り研究会研修会(講演会)	機械電子情報技術部
R7.6.17	SDGs 出前授業	東松島市立矢本西小学校、大曲小学校	材料開発・分析技術部
R7.6.20	みやぎ出前講座 「みやぎの美味しいお酒のはなし」	株式会社第一ヒューテック	食品バイオ技術部
R7.7.8	SDGs 出前授業	東松島市立鳴瀬桜華小学校、宮野森小学校	材料開発・分析技術部
R7.7.9	地域農畜産物を活用した食事メニュー開発	食農体験ネットワーク登米協議会	食品バイオ技術部
R7.7.28	第114回南部杜氏下記酒造講習会 「今日の作りに即した酒母製造」	一般社団法人南部杜氏協会	食品バイオ技術部
R7.8.12	みやぎ出前講座 「みやぎの美味しいお酒のはなし」	男のエプロン友の会	食品バイオ技術部
R7.8.22	～食のイノベーション最前線～ 「宮城県産業技術総合センター紹介」	Fujitsu ユーザーコミュニティエリア別交流会(宮城)	食品バイオ技術部
R7.9.3	第24回夏期鑄造講座 「X線CTの基礎と事例」	公益社団法人日本鑄造工学会東北支部	材料開発・分析技術部
R7.8.28	味噌組合ブロック会議 「AIのはなし」	戦災復興記念館	企画・事業推進部
R7.10.11,12	全国発酵サミット in とみや	富谷市	食品バイオ技術部
R7.10.16	第3回ペアリング研究会	石巻酒食研究会	食品バイオ技術部
R7.10.21	身の丈 DX ラボによる AI・IoT 活用支援の取組み紹介	気仙沼地域異業種交流会リアスアクティブ 21(研修会)	機械電子情報技術部
R7.10.21	生成 AI の紹介・商品開発での活用方法、研究紹介	気仙沼地域異業種交流会リアスアクティブ 21(研修会)	企画・事業推進部
R7.12.4	宮城県産業技術総合センターにおける AI・IoT 活用支援の取組み紹介～自動車メーカーと連携した県内企業の AI 人材育成～	東北工業大学 ICT システム研究所講演会	機械電子情報技術部
R7.12.15	ものづくり現場での AI 活用内製人材育成の取組みについて	長野 AI 活用研究会	機械電子情報技術部
R8.1.24	第5回食品科学講座2026 「宮城県産業技術総合センターの取り組み事例」	宮城県食産業協議会	食品バイオ技術部

派遣日	講義・講演テーマ	派遣先	担当部
R8.1.31	令和7年度結婚支援事業	宮城県保健福祉部 子育て社会推進課	食品バイオ技術部
R8.2.7	宮城県産日本酒を活用した観光誘客事業	仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会	食品バイオ技術部
R8.2.17	気仙沼日本酒ペアリング体験セミナー	気仙沼地方振興事務所	食品バイオ技術部

4 展示会・イベント

開催日	イベント名	会場
R7.7.9,10,11	第30回 機械要素技術展 [東京] (デジタルエンジニアリング事業紹介)	幕張メッセ
R7.7.20	サイエンス・デイ (出展プログラム名:ミニ電気自動車を作って走らせてみよう! / ハイブリッド自動車のしくみを見てみよう!)	東北大学川内北キャンパス
R7.10.5	登米市産業フェスティバル (センター事業紹介)	登米市迫体育館
R7.10.17,18	おおさき産業フェア (センター事業紹介、マイクロスコープ、接触角計体験展示)	大崎市古川総合体育館
R7.11.14	令和7年度仙南地域ものづくり推進セミナー・展示交流会 (身の丈 DX ラボ紹介、AI・IoT デモ展示)	宮城県大河原合同庁舎
R8.1.28,29,30	nanotech 展 (産総研東北センターとの連携出展、ウレタンゴム中におけるセルロースナノファイバーの凝集構造の解析)	東京ビッグサイト
R8.2.4	生成 AI (Copilot) 勉強会 (アレンジレシピのアイデア出し、試食アンケートの分析)	気仙沼ほてい(株)

5 見学・視察

区分	人数	件数
企業	64	7
学生	50	5
国県市等	161	17
計	275	29

※産業技術総合センター見学・視察申し込みによる受入数

6 情報発信

区分	発行・更新回数	備考
業務年報	1回	当センターウェブサイトに掲載
研究報告	1回	当センターウェブサイトに掲載
メールマガジン	110回	登録者数 815人
ウェブサイト	87回	

7 報道

掲載(放送) 年月日	見出し、内容	掲載紙(誌)名、 放送局名
R7.7.30	生産現場にAI人材 2社の育成プロ支援	日刊工業新聞
R7.8.25,29, 11.3,24	経済面コラム「ちょっとEはなし」	河北新報
R7.9.3	製造業の現場にIoT おおさきで体験会 初開催	大崎タイムス
R7.9.21	自社でも応用できそう 気仙沼でIoT 体験会	三陸新報
R7.10.15	静岡「ウーブン・シティ」トヨタ東が実証実験 自走搬送ロボ「ココモ」投入 高台移転で移動や買い物不便に 被災地の課題解決図る	河北新報
R7.10.23	自社PRなどに使える リアス・アクティブ 21 生成 AI 活用ノウハウ学ぶ	三陸新報
R8.2.16	AI のノウハウを地域産業に展開 宮城県などによる事業の報告会 (新技術・新工法開発促進事業、AI 活用人材育成活動成果報告会)	KHB 東日本放送
R8.2.16	目視からAIへ 電源ケーブル組立ライン製品チェックのAI画像解析 導入で負担軽減 宮城・大和町 (新技術・新工法開発促進事業、AI 活用人材育成活動成果報告会)	TBC 東北放送
R8.2.19	最適な組み合わせは 日本酒と料理 セミナーで基礎学ぶ 気仙沼	三陸新報

第 7 KC みやぎ推進ネットワーク

1 目的

地域企業と学術機関の連携を推進することにより、広範な業種に共通して必要とされる基盤技術の高度化を支援し、企業の受注力や商品開発力などを強化するとともに、産業の活性化を図る。

2 体制

(1) 協定機関

「基盤技術高度化に係る相互協力協定(平成20年1月15日締結)」に基づき、以下の12機関(令和8年3月末現在)が協定機関として参画している。

- 石巻専修大学
- 東北学院大学
- 東北工業大学
- 東北文化学園大学
- 宮城学院女子大学(令和7年7月から参画)
- 宮城大学
- 東北大学
- 福島大学
- 宮城教育大学
- 東北職業能力開発大学校
- 一関工業高等専門学校
- 仙台高等専門学校

(2) 賛同機関

平成20年1月以降、以下の9機関(令和8年3月末現在)が賛同機関として参画している。

- (公財)岩手県南技術研究センター
- (株)七十七銀行
- (公財)仙台市産業振興事業団
- 仙台商工会議所
- (株)日本政策金融公庫 仙台支店
- (株)三井住友銀行 東北法人営業部
- (一社)宮城県発明協会(令和7年7月から参画)
- (一社)みやぎ工業会
- (公財)みやぎ産業振興機構

(3) 相互連携機関

「基盤技術高度化支援に係る相互協力に関する覚書」に基づき、以下の2機関(令和8年3月末現在)が相互連携機関として参画している。

- 山形大学 国際事業化研究センター
- (国研)産業技術総合研究所 東北センター

(4) 相談受付窓口

地域企業からの相談受付窓口を当センターに設置し、相談内容に応じて、学術機関の教員等に対応を依頼している。

3 内容

- (1) 学術機関による技術相談への対応
- (2) 学術機関と連携した技術相談への対応(技術相談ワンストップ対応)
- (3) 学術機関の教員等が主宰する企業との研究会(産学共同研究会)
- (4) 広範な業種に共通して必要とされるテーマでのセミナー開催(スキルアップセミナー)
- (5) 担当者同士の情報交換及び連携強化のための連絡会開催

4 活動実績

- (1) 技術的支援の実績(学術機関12校が各自で対応したものの総数)
 - ・ 技術相談件数 730件
 - ・ 機器開放件数 25,447件
 - ・ セミナー・研修の開催回数 188回
 - ・ 研究会数(4(3)産学共同研究会含む) 24件
 - ・ 産学連携イベント出展回数 34回
 - ・ 競争的資金への応募件数 126件
 - ・ 共同研究・受託研究件数 2,953件
 - ・ 特許出願件数 778件
 - ・ 商品化・実用化件数 7件
 - ・ 研究奨学寄付金件数 12,295件
- (2) 技術相談ワンストップ対応 6件
- (3) 産学共同研究会(採択テーマ数) 3件
- (4) セミナー(共用装置の利活用) 1回
- (5) 連絡会 3回

第 8 プロジェクト事業：自動車関連産業特別支援事業

1 目的

本県の自動車関連産業を取り巻く環境の変化に対応して、自動車関連の進出企業と地元企業との取引拡大を図るとともに、地元企業の企業力向上と自動車関連産業への新規参入を推進し、本県における自動車関連産業の一層の振興を図る。

2 活動実績

(1) 自動車技術研修事業

目的： 地域企業の自動車産業関連製品開発技術者の人材育成

概要： 自動車の基本構造や部品の機能・使われ方、周辺技術の理解を通じて、自社技術を活かした自動車関連産業への新規参入及び取引拡大を促進する。

実績： 当センターを会場に宮城県が実施する「①自動車部品機能構造研修」、企業からの依頼により有料で実施する「②個別研修」を以下のとおり実施した。

① 自動車部品機能構造研修(公募集合型)

	研修名	開催日	企業数	備考
1	電気化された部品の変遷および技術比較	R7.9.10	18 社	
2	「障害物を検知するセンサーの技術」	R7.11.5	11 社	
3	ベンチマーク実践研修会	R8.2.26	3 社	

② 個別企業研修 3企業 14回

(2) 新技術・新工法開発促進事業

目的： 県内企業の新規研究開発の促進

概要： 当センターが県内企業と、国等の競争的研究開発資金獲得や自動車メーカーへの新技術・新工法の提案に向けて事前調査や研究等(プレ共同研究)を実施することにより、自動車関連産業への参入を促進する。

実績： 本年度の5件の研究テーマを実施した。

なお、平成23年度の事業開始から累計53件の研究テーマのうち16件が競争的資金を獲得している。
また、新技術新工法に資する講座を開催した。

開催講座

	講座名	開催日	企業数	備考
1	知っておきたい自動車開発プロセス～企画から生産までの流れ、提案タイミングとポイント～	R7.5.29	15 社	
2	低コストではじめる商品企画	R7.6.6	5 社	
3	商品企画における AI 活用のコツ	R7.10.28	8 社	

(3) 自動車産業ものづくりDX普及促進事業

目的: デジタル設計やコンピュータ上でのシミュレーション技術等の普及を図る

概要: 県内企業が自動車部品の新規開発を目指すに当たり、3Dデータを活用した試作、シミュレーション、加工技術を活用し、手戻りの少ない設計開発力の強化を図るため以下の事業を実施した。

①最新電動車リバース・エンジニアリング

最新技術が導入されている電気自動車(BEV)を購入し、バッテリー、安全装置、動力伝達装置等の部品を分解、特性を研究しデータベースを構築する。

②デジタル設計・シミュレーション技術普及支援事業

既存部品のデジタルデータ化が効率的に行えるよう、高解像度カメラや画像分析ソフトを活用した精密測定技術とデジタルデータ変換技術を開発する。

③MBDセミナー、先進事例紹介事業

デジタルデータを活用し効率的に開発を進めるMBD(モデルベース開発)技術について、Tier1企業の技術者を講師として招聘し、講演会やセミナーを開催することにより、MBD技術の先進事例や有効性を地域企業に啓発する。

実績: ①最新電動車リバース・エンジニアリング

教材車(LEXUS RZ450e)を令和7年12月23日に納車し整備マニュアル、教材用部品について情報収集を行った。また、実車を用いて走行負荷をかけた際のe-AXLE部の温度変化等のデータ収集を行った。

②デジタル設計・シミュレーション技術普及支援事業

機械部品の計測技術開発により、既存自動車部品の高精度な3Dデータ化に関するリバースエンジニアリング技術の提供を行い、地域企業の製造力向上を図った。また、企業が導入しやすいソフトウェアによるCADデータ化技術について動画資料を作成し情報提供を行った。

③MBDセミナー、先進事例紹介事業

製造CAE普及のため、県内企業のひろしまデジモノ塾(JAMBE)への参加支援を実施した。また、セミナー(『MBD手法と国産CAEを活用した持続可能なデジタル変革』)を実施し11社が参加した。

(4) とうほく合同展示商談会開催事業

目的: 県内企業の自動車産業取引拡充

概要: 県内企業が自動車メーカーや自動車部品メーカーからの受注を獲得することを目指す。当センターは出展企業の出展内容等についての支援等を実施する。

実績: 令和7年10月23日に株式会社SUBARU群馬製作所本工場を会場に「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会in SUBARU」を開催し5社が出展した。また、令和8年1月29日から30日までにトヨタ自動車株式会社本館ホールを会場に「とうほく・北海道新パートナー／新事業創生展示会」を開催し13社が出展した。当センターはコーディネーターを中心に県内の出展希望企業を訪問し、出展技術の確認及びその展示方法のブラッシュアップを行った。

第9 デジタルエンジニアリング高度化支援事業

1 目的

世界的に進展する3Dプリンターや3次元CAD等による製品開発の高度化が進む状況において、県内でも新たなものづくりに対応した製品開発を行うことが急務である。そこで、当センター内に「みやぎデジタルエンジニアリングセンター」を開設し、県内企業のデジタルエンジニアリングの技術習得や試作開発などを総合的に支援する事業を実施する。このことにより、新たな技術普及と共に優秀な技術者が育成され、県内ものづくり企業が自動車や航空機、医療等の分野で新規参入や新産業創出等を果たし、グローバルニッチトップ企業として成長することを支援する。

2 活動実績

(1) デジタルエンジニアリング研究会事業

目的: デジタルエンジニアリングの技術情報交換や産学官連携を通して、高度技術の習得を図る

研究会名	開催日	延べ参加者数
宮城 AM 研究会	R7.7.18, R7.11.14, R8.2.20	112

(2) デジタルエンジニア育成事業

目的: デジタルエンジニアリング技術に関する高度人材を育成する

研修名	開催日	参加者数
3D-CAD ソリッドモデラーコース(SOLIDWORKS 基礎習得)	R7.9.9, 10,11	6
3D-CAD ソリッドモデラーコース(SOLIDWORKS 基礎習得)後期	R8.2.17, 18,19	6

セミナー名	開催日	参加者数
技術を「宝物」に変える経営 ～変化の時代に必要なマーケットイン思考～	R7.10.15	9
設計・製造プロセスにおける 3D-CAD×AI の活用セミナー	R7.11.19	25
3D プリンターでつくる「世界に 1 つだけの保育グッズ」入門セミナー	R8.1.29	9
SUBARU の選べる愉しさを産み出すアイデア創出法	R8.1.30	18

(3) デジタルエンジニアリング個別課題解決事業

内容: デジタルエンジニアリングを活用した個別の技術的課題に対応した。

個別課題解決利用企業: 2企業

第 10 ものづくり中小企業“身の丈”IoT等活用支援事業

1 目的

県内企業のデジタル化については、大手企業や中核企業を中心に取組が進展しているが、中小・小規模事業者においては、「デジタル人材不足」・「相談できるところがない」・「導入のイメージが湧かない」といった課題を理由にデジタル化に意欲があっても進んでいない現状がある。そこで、当センター内に「身の丈DXラボ」を設置することで、企業規模や課題に応じた“身の丈”AI・IoTの導入支援の相談体制を充実し、県内ものづくり企業の生産性向上や競争力強化を図る。

2 活動実績

(1) 身の丈DXラボ来所・説明実績

内容：身の丈DXラボでのAI・IoTの取組み紹介及びデモシステム紹介による相談対応

- ・企業・団体数 162社(延べ企業・団体数)
- ・来所者数 301名(延べ人数)

(2) ハンズオン体験会の開催実績

内容：ハンズオン体験会の開催によりAI・IoTの内製化人材育成を実施

体験会名	開催日	参加者数
AI 内製化勉強会 ※10 月期、11 月期、12 月期に基礎編、応用編①、応用編②を各 1 日開催	R7.10.1、8、15 R7.11.5、12、19 R7.12.3、10、17	10 社、19 名 9 社、12 名 9 社、12 名
IoT ハンズオン体験会	R7.7.17	10 社、15 名
AI 外観検査ハンズオン体験会 ※外観検査 DX（地域競争力強化支援事業）の産業応用・普及促進にて実施	R7.9.25～26	5 社、10 名

(3) セミナーの開催実績

内容：セミナーの開催によりAI・IoT及び半導体等の最新動向の普及促進を実施

(マシンインテリジェンス研究会、東北大学IISセンター、仙台市との共催により開催)

セミナー名	開催日	参加者数
「マシンインテリジェンス研究会」第 27 回情報交換会	R7.6.18	44 団体、81 名
「マシンインテリジェンス研究会」第 28 回情報交換会	R7.11.7	56 団体、75 名
「マシンインテリジェンス研究会」第 16 回相互勉強会	R8.2.12	21 団体、36 名
「マシンインテリジェンス研究会」第 29 回情報交換会	R8.3.27	41 団体、83 名

※団体数には当センターを含む。

(4) デモ展示コーナー

内容：相談対応充実のため、身の丈DXラボにAI・IoTデモ展示コーナーを設置

展示内容：IoT 7種類、AI 10種類

その他、生成AI及びエッジAI等の最新技術分野の展示を拡充

(5) お試し活用・伴走支援

内容：身の丈DXラボ来所企業及び体験会参加企業に対して、当センター職員と高度電子コーディネーターが連携し、AI・IoT活用のお試し活用・伴走支援を実施

お試し活用・伴走支援実施件数：13件

第 11 放射光施設利用促進事業

1 目的

3GeV高輝度放射光施設NanoTerasu(ナノテラス)の産業利用の促進により、地域企業の技術高度化及びイノベーション創出を図る。

2 活動実績

(1) 活用支援FS(フィジビリティ・スタディ)事業

企業に共通する技術課題をテーマとした放射光施設利用の可能性調査を実施した。

○課題名一覧

課題名	主担当部
- NanoTerasu の活用に向けた食品測定事例の蓄積 - HDD プラッタの層構造解析 - 放射光の特性を生かした三次元物性イメージングの研究	食品バイオ技術部 材料開発・分析技術部 材料開発・分析技術部

(2) 放射光利用実地研修(ナノテラス トライアルユース)

県内企業の放射光利用促進を図り、研究開発力の強化によるイノベーションの創出、競争力強化によるものづくり産業の振興を目的として、ナノテラスでの実地研修を実施した。

対象企業:県内企業 1社

(3) 放射光利用技術研究会

ラボ機の測定を通じ、ナノテラスがより効果的に利用されることを目的として、研究会を開催した。

イベント名	開催日	参加者数
令和7年度第1回放射光利用技術研究会	R7.11.10	5

(4) 情報発信

地域企業向け放射光ポータルサイトにて分析事例を公開したほか、各地域で開催されたセミナーに講師として参加し、情報発信を行った。

開催日	イベント名	内容	担当部
R7.7.16	NanoTerasu 測定研修会 (仙台市)	宮城県産業技術総合センターのラボ X線 CT 装置について	材料開発・分析技術部
R7.9.4	ナノテラス最新活用事例が示すイノベーションの最前線 (岩手県工業技術センター)	ものづくり分野におけるナノテラス利用支援に向けた公設試の取組み -宮城県産業技術総合センターの例-	機械電子情報技術部
R7.12.3	秋田産学官ネットワーク『産学官交流プラザ』(NanoTerasu 利用推進協議会共催セミナー)	ものづくり分野におけるナノテラス利用支援に向けた宮城県産業技術総合センターの取組み	企画・事業推進部
R8.1.15	東北農政局・宮城県農政部若手研修会	ナノテラス利用支援に向けた宮城県産業技術総合センターの取組み	企画・事業推進部
R8.1.30	LIGHT UP SESSION 宮城県 NanoTerasu 利用促進セミナー (宮城県)	ナノテラスの利用促進に向けた公設試の取組紹介 -宮城県産業技術総合センターの例-	企画・事業推進部

第 12 知的財産権活用促進事業

1 みやぎ知財セミナー

製造業を中心とする中小企業等の知的財産権に関わる担当者を主たる受講者とし、知的財産権に関する意識の啓発及び知的財産権を活用した事業活動を支援すべく、日本弁理士会との協定(令和5年4月1日締結)に基づいて弁理士の講師派遣を受け、知的財産権に関するセミナーを下記の概要で開催した。

(1) 実施題目

- ・「知財トラブルを防ぐ!？」疑問がスッキリ解決する知財基礎セミナー
令和7年9月18日(木) オンライン開催 (33名参加)
- ・「選ばれる企業」への第一歩 ～顧客を魅了し、社員を動かすデザイン経営セミナー&ワークショップ～
令和7年12月5日(金) 開催 (17名参加)
- ・自社の「らしさ」と「強み」を海外へ! ―中小企業経営者が知っておきたい国際条約―
令和8年1月28日(水) オンライン開催 (54名参加)

(2) 実施結果

- ・受講者数 104名(延べ人数)
- ・アンケート結果 講義満足度 99%(全体)

2 特許技術移転促進

特許導入や特許開放の有益性等について理解を得、企業の円滑な特許導入を支援し、特許技術等の実用化による新規事業創出を図ることを目的として、知財コーディネーターによる企業訪問や、展示会・交流会への出展・説明を通じて県内企業や関係団体等に対して特許流通に関する情報提供及び啓発活動を行った。また、知財総合支援窓口との連携により、地域企業や研究機関の技術シーズ・特許技術と企業ニーズのマッチングを図った。

- ・県内中小企業等に対する知財支援件数 180件(知財CD)

第 13 資料

1 主要設備

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
精密測定関連機器					
三次元座標測定機	カールツァイス(株) PRISMO ultra	測定範囲: X軸900mm×Y軸1300mm×Z軸650mm 最大許容長さ誤差 $E_{0,MPE} : \pm (0.5+L/500) \mu m$ $E_{150,MPE} : \pm (0.8+L/500) \mu m$	R6	整備拡充	電力移出県交付金
超精密表面粗さ測定機	テーラーホブソン ナノステップ2	駆動距離:50mm 測定範囲:20 μm 分解能:31pm	H10	広域共同研究	国補
非接触三次元測定機	三鷹光器(株) NH-3SP	測定範囲: Z軸:10mm(オートフォーカス) 105mm(電動) XY軸:150mm 測定精度: Z軸: $(0.1+0.3L/10) \mu m$ (オートフォーカス) $(1.0+3.0L/105) \mu m$ (電動) XY軸: $(0.5+2.5L/150) \mu m$	H14	機械器具整備	電力移出県交付金
真円度測定機	(株)東京精密 ロンコム65A	最大測定範囲: 径 420mm、高さ 500mm、荷重 60kg テーブル回転精度:0.01+6H/10、000 μm 真直度精度:0.2 μm /500mm	H15	公設工業試験研究所の設備拡充補助事業	自転車振興会補助
非接触三次元平面度測定機	Veeco WYKO RTI4100	平面度分解能: $\lambda / 12$ 、000以下 測定範囲: ϕ 100mm 測定精度: $\lambda / 200$ 測定画素数:736×480	H15	公設工業試験研究所の設備拡充補助事業	自転車振興会補助
切削研削評価装置 (工具評価用電子顕微鏡)	(株)キーエンス 3Dリアルサーフェス ビュー顕微鏡 VE-8800	定倍率:15～100、000倍 試料サイズ:32mm×32mm、高さ30mm 画像保存形式:TIF、JPEG 計測:2点間、半径、直径、円中心間距離	H25	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
ワンショット測定顕微鏡	(株)キーエンス ワンショット3Dマクロスコープ VR-3000	測定方式:非接触式(三角測量法) 測定範囲: 高倍率モード:1.4×1.9～5.7×7.6 (mm) 広視野モード:6.0×4.5～18.0×24.0 (mm) ※ステッチングにより最大200×100 (mm) 測定高さ: 高倍率モード:1mm 広視野モード:10mm 測定不可面:鏡面、透過面 耐過重:3kg 解析機能: 断面形状(距離、段差、角度、曲率半径、 相対差分)、線粗さ、面粗さ、うねり 等	H27	自動車産業特別支援事業 地域イノベーション 戦略支援プログラム	国補
非接触三次元表面粗さ測定機	テーラーホブソン タリサーフ CCI HD-XL	垂直分解能:0.01nm 水平測定範囲: 0.16mm×0.16mm(100倍) 0.82mm×0.82mm(20倍) 6.6mm×6.6mm(2.5倍) 垂直測定範囲:2.0mm	H27	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
材料加工関連機器					
熱間等方圧プレス(HIP)	(株)神戸製鋼所 Dr.HIP	最高温度:2,000℃ 最大圧力:200MPa 処理室寸法: ϕ 40×60mm	H1	融合化研究	国補
放電プラズマ焼結機	住友炭炭業(株) Dr.Sinter SPS-7.40	最大圧力:100t 最高温度:2,500℃ 大気、真空、ガス(Ar、N ₂) 雰囲気 電極面積: ϕ 250mm	H5	整備拡充	電力移出県交付金
引張圧縮試験機 (ストログラフ)	(株)東洋精機製作所 ストログラフV10-C	秤量:最大10kN 測定温度:－50～200℃	H8	機械器具整備	自転車振興会補助

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
二軸製品強度試験機	(株)島津製作所 UH-C300kNC	垂直30t 水平6t 1×1m	H10	整備拡充	電力移出県交付金
二軸製品強度試験機用計測制御装置	(株)島津製作所	UH-X型他	H27	設備等管理費	県単(枠外)
圧縮試験機	(株)島津製作所 CCH-2000kNA	200t	H10	整備拡充	電力移出県交付金
圧縮試験機 (島津製作所製 CCH-2000 kNA) 用制御装置	(株)島津製作所	CCH-2000kNA用	H24	試験	県単
精密万能試験機	(株)島津製作所 AG-50kNGM1	5t	H10	整備拡充	電力移出県交付金
機械的特性評価試験機	インストロン・ジャパン 8802型、 FASTTRACK	アクチュエーター容量:±100kN 圧縮・曲げ(～1、800℃) 疲労などの各種機械的特性試験可能	H10	整備拡充	電力移出県交付金
超精密CNC成形平面研削盤	(株)ナガセインテグ レックス SGU-52SXS4	最小設置位置決め分解能:0.01μm (左右は0.1μm)	H11	整備拡充	国
ツインロックウェル硬さ試験機	(株)アカシ ATKF-3000	試験荷重:147～1,471N スケール:A、D、C、F、B、G、L、M、P、R、S、V	H10	整備拡充	電力移出県交付金
電気炉 (超高温大気炉)	ネムス(株) SS1700B4S	常用1、400℃、大気炉	S60	地域技術活性化事業 (地域フロンティア技術開発)	国
高温焼成実験炉	ネムス(株) STAR	常用1、700℃、大気炉	H1	地域技術活性化事業 (地域システム技術開発)	国
マイクロスライサー	(株)ナガセインテグ レックス SGP-150	テーブル作業面:150mm×150mm 最小設定単位: 0.1μm(3軸) 0.00001°(ロータリーテーブル)	H10	整備拡充	国
高速NCフライス盤	東芝機械(株) F-MACH442	主軸:空気圧軸受 主軸回転数:6,000～60,000rpm 送り速度:1～10,000mm/min 加工サイズ:400mm×400mm	H12	公設工業試験研究所の設備拡充補助事業	自転車振興会補助
大型ホットプレス	(株)山本鉄工所 TA-200-1W	プレス面サイズ:600mm×600mm 最高加圧力:2、000kN プレス面間隔:600mm 最高温度:400℃	H17	公設工業試験研究所の設備拡充補助事業	自転車振興会補助
加圧式ニーダー	(株)モリヤマ TDRV3-10GB-E	混合量:3L(全容量8L) 混合槽/側板材質:SCS13 ブレード回転数: 3.2～48rpm(前)、2.6～39rpm(後) 最高温度:300℃	H17	公設工業試験研究所の設備拡充補助事業	自転車振興会補助
スーパーミキサー	(株)カワタ SUPER MIXER PICCOLO SMP-2	速度制御範囲:300～3,000rpm 最大仕込み容量:1.0L(質量500g) タンク/上蓋材質:SUS304	H17	公設工業試験研究所の設備拡充補助事業	自転車振興会補助
内部組織形状測定装置	住友金属テクノロジー(株) Ver. 1.0	有効画素数:1,004×1,004画素 画素サイズ:7.4×7.4μm(正方面素) ゲイン:1×Gain5.5Lux及び8×Gain0.69Lux ソフトウェア:黒鉛球状化率及びフォト計測	H17	公設工業試験研究所の設備拡充補助事業	自転車振興会補助
紫外線改質装置	岩崎電気(株) アイUV-オゾン洗浄装置 OC-1801C10XT	ランプ:低圧水銀ランプ 180W 有効照射寸法:200mm×200mm 温度調節可能	H21	大学等シーズ実用化促進	産業廃棄物税
圧縮試験機	(株)東京試験機 AC-2000SⅢ	JIS B 7721 0.5級合格品 最大荷重:2,000kN オートレンジ切換え機能	H22	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
高速切断機	(株)千葉測機 TMN-300-500B	切断可能寸法: 直径 25～125mm、長さ 50～500mm 切断方法:湿式、試料自動送り	H22	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
マイクロビッカー ス硬度計	(株)島津製作所 DUH-211	ISO14577-1(計装化押し込み硬さ)における マルテンス硬さの測定 荷重範囲:0.1mN～1,960mN 分解能:0.1nm 押し込み深さ測定:0～10μm	H23	地域活性化・きめ細 かな交付金事業	地域活性化・き め細かな交付 金
5軸切削加工機 (5軸マシニングセ ンタ)	(株)アジエ・シャル ミー・ジャパン HSM400U LP	最大加工サイズ:φ200mm、高さ200mm テーブル最大積載荷重:25kg 主軸回転数:最大42,000rpm 最大送り速度:60,000mm/min.	H23	地域活性化・きめ細 かな交付金事業	地域活性化・き め細かな交付 金
衝撃試験装置	AVEX SM-110-MP	加加速度範囲:正弦半波 100～30,000m/s ² 作用時間範囲:0.5～18msec 試験テーブル寸法:W410mm×D410mm 最大重量:70kg(ただし、供試体の取付治具を含む) 加加速度方向:垂直落下方向のみ	H24	自動車部品開発支 援事業	復興調整費
高分子材料コン パウンド装置	東芝機械(株) TEM-26SX	スクリュー径:26mm L/D:48.5 最高スクリュー回転数:1,117min ⁻¹ スクリュー許容トルク:279N・m 最高使用温度:350℃	H25	公設工業試験研究 所等における機械 設備拡充補助事業	(公財)JKA補 助
クリープ試験機	(株)マイズ試験機 No.525-L	荷重方式:ロードセル検出方式 掛け数:6個掛 荷重範囲:最大5kN 温度範囲:室温+20℃～300℃	H25	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
移動式流動性評 価システム	(株)和泉テック IZU-AL800-02	方式:垂直吸引式 評価用金型:パイプまたは矩形 溶湯温度:最大900℃ 必要溶湯量:約300cc(試験回数により異なる)	H25	自動車産業特別支 援事業	地域イノベーシ ョン戦略支援プ ログラム
高速引張圧縮試 験機	(株)島津製作所 精密万能試験機 AG-20kNX Plus	最大試験速度:4,000mm/min. 最大試験荷重:20kN(2,000kgf) 試験温度:－40～300℃ 実施可能試験:引張、圧縮、三点曲げ	H26	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
3D超音波検査装 置	東芝電力検査サー ビス(株) Matrixeye LT	探傷方式:パルス反射法 画像処理方式:開口合成法 走査方式: フェーズドアレイによるリニアスキャン、セク タスキャン プローブ: 2MHz、5MHz、10MHz、15MHz 各64ch (交換可能) 探傷方法: 水槽内(W700mm×D700mm×H550、最 大搭載荷重15kg) 本体及び超音波プローブのみで現場測定が可能	H28	戦略分野オープン イノベーション環境 整備事業	国補
平面研削盤	(株)ナガセインテグ レックス サドル型高精度成 形平面研削盤 SGE-520SLD2-E2	テーブル作業面寸法:横500mm×奥行200mm ワーク固定方法:永電磁チャック 砥石 最小切込:0.1μm、クローズドループ制御 砥石サイズ: φ180～255mm、厚さ 29mm以下、内径 50.8Hmm 砥石回転数:500～3600 (rpm)	H28	公設工業試験研究 所等における機械 設備拡充補助事業	(公財)JKA補 助
小型射出成形機	Rambaldi社 Babyplast 6/10P	型締力:62kN 金型: 小型ダンベル形引張試験片、短冊形試験片	H29	地域企業競争力強 化支援事業	みやぎ発展税
超音波援用加工 装置	(株)クマクラ Assist UST-150- 20k	寸法: 150×150×123mm (テーブル 150×150mm) 重量:5.2kg ワーク固定方式:真空吸着方式 最大積載重量:3kg 発振周波数:20kHz±1.5kHz 振動振幅範囲:1～6μm	H30	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
ハイスピードカメラ	(株)フोटロン FASTCAM Mini AX200 type900K- C-32GB	寸法:120×120×94mm 本体重量:1.5kg 撮像方式:カラーC-MOS イメージセンサ レンズマウント方式:C マウント、F マウント 撮影速度:6400FPS、20000FPS、100000FPS	H30	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
マイクロスコープ (DMS1000)	ライカマイクロシス テムズ(株) ライカ DMS1000	静止画像の2D 測定(距離、角度) 倍率:0.8~40 倍 イメージセンサ:1/2.3" CMOS 解像度:静止画 500 万画素	H30	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
自動研磨機	Buehler 社	研磨可能サイズ: 全体荷重(研磨可能数 3~6 個): Φ12~40mm 個別荷重(研磨可能数 1~6 個): Φ25mm or Φ31.8mm	R2	公設工業試験研究 所等における機械 設備拡充補助事業	(公財)JKA 補 助
精密自動切断機	Buehler 社	切断可能サイズ: 切断室サイズ W228mm×L508mm 切断能力 Φ71mm ※金属材料はΦ30mm 程度(中肉材) 切断距離:最大 190mm	R2	公設工業試験研究 所等における機械 設備拡充補助事業	(公財)JKA 補 助
振動研磨機	Buehler 社	処理可能サイズ: Φ25mm or Φ25.4mm 3 個 Φ31.8mm or Φ32mm 3 個	R2	公設工業試験研究 所等における機械 設備拡充補助事業	(公財)JKA 補 助
ダイヤモンドワイ ヤーソー	メイワフォーシス社	切断ワイヤー径・砥粒サイズ: Φ0.3mm、砥粒サイズ 60μm Φ0.22mm、砥粒サイズ 40μm 切断試料推奨サイズ: 30mm×30mm×10mm 以下	R2	公設工業試験研究 所等における機械 設備拡充補助事業	(公財)JKA 補 助
真空ホットプレス (VHP)	大亜真空(株) VZF-N-20/18GV	最高温度:2,000℃ 内容積:500L 最大加圧力:1,000kN 最高真空度: 1.3×10^{-4} Pa 炉内雰囲気:真空、窒素、アルゴン 温度、加圧、ガス導入のプログラム運転 形状上限:φ200mm×H180mm 記録メディア:USB 記録形式:CSV	R3	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
100kN 引張圧縮 試験機、100kN 引張圧縮試験機 用恒温槽 (万能試験機ほか 一式)	・島津製作所製 精 密万能試験機 オ ートグラフ AG- 100kNV ・島津製作所製 冷 凍式恒温槽 TCR2W- 300P+125SP	[万能試験機] 最大試験荷重:100kN 試験項目:引張(平板、丸棒)、圧縮、三点曲 げ [恒温槽] -60~300℃	R4	産業技術総合セン ター設備拡充事業	(公財)JKA 補 助
バランサー一式	・シグマ電子工業(株) 製 フィールドバラン サーSB-8806RB- V、 ・シグマ電子工業(株) 製 振動計 VM- 2001H ・日置電機(株)製 AC/DC カレントプ ローブ PW9100A-4	[フィールドバランサー] ・測定回転数:180min ⁻¹ ~61,000min ⁻¹ ・定回転分解能:1min ⁻¹ [振動計] ・CCLD 型加速度センサ ・振動加速度の周波数範囲:10~10kHz [AC/DC カレントプローブ] ・絶縁入力、DCCT 入力方式 ・AC/DC 50A	R4	戦略的省エネルギ ー技術革新プログラ ム	NEDO

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
加工特性評価システム	サーモフィッシャー・サイエンティフィック Thermo Scientific HAAKE PolyLab OS システム	[ニーダー] ・ローラーローター ・常用温度範囲: 常温～300℃ ・トルク範囲: 0～150Nm ・1 バッチあたりの混練量: 約 50cm ³ [同方向回転二軸混練押出機] ・スクリュー: Φ24mm、L/D=28 ・常用温度範囲: 常温～300℃ ・トルク範囲: 0～150Nm ・ダイス ・ストランドダイ(Φ3、1 穴) ・T ダイ(最大幅 150mm) ・フィーダ、ペレタイザ、シート巻取機	R5	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
射出成形機	(株) 日本製鋼所 J80ADS-60U	最大型締力: 800kN 理論射出体積: 62cm ³ 最大射出圧力: 215MPa 最高射出速度: 350mm/s 保有金型: ダンベル形引張試験片金型、収縮率測定用 金型(80×90mm)	R5	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
マイクロスコープ	(株) ハイロックス HRX-01	[観察] ・倍率: 10～5000 倍 ・視野: 30.5 ～ 0.06 mm ・観察距離: 54～ 3 mm ・解像度: 2448×2048 pixel、2040×1530 pixel [測定] ・3D 計測(粗さ計測、体積・表面積計測) ・XY 測定システムによる計測 ・ステージ移動量: XY 各方向 100mm ・ステージ分解能: 0.15625 μm	R5	産業技術総合セン ター設備拡充事業	(公財)JKA 補 助
電子情報関連機器					
LCRメータ	Hewlett-Packard社 4285A	測定周波数: 75kHz～30MHz 4284Aバイアスカレントソース	H10	整備拡充	電力移出県交 付金
ストレージオシロス コープ (デジタルストレージ オシロスコープ)	Hewlett-Packard社 54845A (Infinium)	測定チャンネル数: 4Ch 帯域幅: 1.5GHz	H10	整備拡充	電力移出県交 付金
超低温恒温恒湿 槽 (センサ評価用恒 温恒湿槽)	タバイエスベック (株) PSL-2KPH	温度範囲: -70～+150℃ 湿度範囲: 20～98%RH 内寸法: W600×H850×D600(mm) 棚板耐荷重: 10kgまで	H10	整備拡充	国
非接触レーザー 振動計 (モーダル解析シ ステム)	Bruel & Kjaer BK3560C、8338	速度レンジ: 0.065～500mm/s 周波数レンジ: 0.5～22,000Hz 測定距離: 0.5～30m (加振システム、解析ソフトウェア、データ収集 システム、レーザー振動計)	H16	公設工業試験研究 所の設備拡充補助 事業	自転車振興会 補助
顕微鏡式薄膜測 定装置	フィルメトリクス(株) F40	分光波長範囲: 400～850nm 分光器の形式: 1、024素子CCD付固定型 Czerny-Tuner形分光器 膜厚測定精度: ±1nm(500nm測定時) 膜厚測定範囲: ～20μm(×5) ～15μm(×10) ～2μm(×50)	H20	研究開発	県単

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
スパッタ装置	芝浦メカトロニクス (株) CFS-4ES(S)	ターゲットサイズ: $\phi 3$ インチ×3個 基板サイズ: 最大 $\phi 180$ mm 方式: サイドスパッタ スパッタ電源: 500W 高周波電源 排気系: ターボ分子ポンプ+油回転ポンプ 基板加熱: 不可	H20	研究開発	県単
全光束測定システム	EVERFINE社 PMS-80	測定項目: 全光束(1m)、効率(1m/W)、色温度 積分球: 内径 2m	H23	(寄付)	
複合環境試験装置	振動試験装置: エミック(株) F- 350000BDHH/SLS3 6MS	振動軸方向: 垂直方向/水平方向 定格加振力: 35.0kN(サイン) 28.0kNrms(ランダム) 100.0kN0-p(ショック) 振動数(振動発生器単体): 5~2,000Hz 定格最大速度: 2.0m/s(サイン・ランダム) 3.6m/s(ショック) 定格最大変位: 60mmp-p(サイン・ランダム) 100mm0-p(ショック) 最大積載質量: 300kg(垂直)、500kg(水平)	H25	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
	複合環境試験用恒温槽: エミック(株) VC-102DAMYS (33S)P3T H/V	設定可能範囲: $-40 \sim +200^{\circ}\text{C}/30 \sim 98\%\text{RH}$ 温度・湿度変動幅: $\pm 0.5^{\circ}\text{C}/\pm 3.0\%\text{RH}$ 温度分布精度: $\pm 1.0^{\circ}\text{C}(-40^{\circ}\text{C} \sim +100^{\circ}\text{C})$ $\pm 2.0^{\circ}\text{C}(+101^{\circ}\text{C} \sim +200^{\circ}\text{C})$ 湿度分布精度: $\pm 5\%\text{RH}$ 槽内寸法: $W1,000 \times H1,000 \times D1,000$ mm			
	車載機器用試験電源: (株)エヌエフ回路 設計ブロック As-161-30/60	出力電圧: $-15\text{V} \sim +60\text{V}$ 出力電流: 直流電流 $\pm 15\text{A}$ (ピーク電流 $\pm 30\text{A}$) 周波数範囲: $\text{DC} \sim 150\text{kHz}$ 入力電圧と利得: $-1.5\text{V} \sim +6.0\text{V}$ 、 入力信号の電力増幅倍率...2倍、5倍、 10倍・20倍 任意波形発生器と組み合わせてISO16750-2準 拠の電源電圧変動試験が可能			
二次元色彩輝度計	コニカミノルタ(株) CA-2500	測定点数: 980×980 点 表色モード: XYZ、 LV_{xy} 、 $\text{LV}_{u'v'}$ 、 $\text{T}\angle_{uv}$ 、主波長・刺激 純度 表示モード: 擬似カラー、色度図、スポット、断面図、色ずれ	H25	自動車産業特別支 援事業	地域イノベーション 戦略支援プ ログラム
過渡サージ試験 装置 (高調波・サージ 試験システム)	(株)ノイズ研究所 Pulse 1/2a発生器 ISS-7610 Pulse 3a/3b発生器 ISS-7630 Pulse 2b/4発生器 BP4610 Pulse 5a/5b発生器 ISS-7650 Slow Pulse発生器 ISS-7610-N1229 制御用ソフトウェア ISS-7601	対応規格: ISO7637-2 過渡イミュニティ試験 法、ISO7637-3 DUT用電源容量: $\text{DC } 60\text{V } 10\text{A}$ 試験可能パルス: Pulse 1 Pulse 2a Pulse 2b Pulse 3a Pulse 3b Pulse 4 Pulse 5a Pulse 5b Fast Pulse Slow Pulse	H26	公設工業試験研究 所等における機械 設備拡充補助事業	(公財)JKA補 助

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
雷サージ試験装置 (高調波・サージ試験システム)	(株)ノイズ研究所 LSS-F03C3	対応規格:IEC61000-4-5 Ed.3に対応 試験対象機器の範囲: 単相/三相 30A未満 400V以下 50/60Hz 直流50A未満 125V以下 サージ波形: 1.2/50 μ s-8/20 μ sコンビネーション波形 10/700 μ s-5/320 μ sコンビネーション波形 サージ電圧: AC/DCライン0.5~15kV テレコムライン0.5~2kV	H26	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
電圧ディップ・瞬時電圧変動試験装置 (高調波・サージ試験システム)	菊水電子工業(株) DSI 3020	試験対象機器 電源形式:単相/三相 線電流:20A以下 相電圧:288Vrms以下 線間電圧:500Vrms以下 ピーク電流(1s以内):500Apeak未満 IEC 61000-4-11 Ed.2.0(2004) パソコンによるリモート制御	H26	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
電源高調波・フリッカー測定装置 (高調波・サージ試験システム)	菊水電子工業(株) 高調波/フリッカーアナライザ KHA3000 ラインインピーダンスネットワーク LIN3020JF	EUT電源と併せて使用 EUT容量: 単相2線:250V、単相3線:200V、 三相3線:600V、三相4線:600V 40A 対応規格: 高調波電流:IEC 61000-3-2 Ed.3 フリッカー:IEC 61000-3-3 高調波測定機器要求規格(IEC 61000-4-7の 新旧規格(Ed.1(1991)/Ed.2(2002))に対応 可能 【アナライザの応用例】 電圧/電流/電力/力率/皮相電力/無効電力/ 周波数なども測定が可能	H26	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
ベクトルネットワークアナライザ (波形観測用アナライザ) (高調波・サージ試験システム)	Agilent Technologies社 E5071C	周波数範囲:9kHz~8.5GHz ダイナミックレンジ:123dB 測定ポート数:2ポート 信号出力レベル:-55~+10dBm 最大測定ポイント数:20001ポイント 入力コネクタ:N型(メス)	H26	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
ポータブル3Dデジタイザ	クレアフォーム社 HandyScan700	測定対象物:0.1~4m(推奨) スキャン範囲:275X250mm 精度:最大 0.030mm	H27	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
医用積層画像処理ソフトウェア	マテリアライズジャパン(株) Mimics Base	2D画像スタックの3Dモデル変換 3Dモデルの幾何学測定 オブジェクト位置合わせ データ不具合の自動修正機能 各種データ変換出力: STL形式、自由曲面用IGES、STEPフォーマット、及び各種CAEデータ(Fluent、Nastran、Patran、ANSYS、Abaqus、Comsol)	H28	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
EMIレシーバー	Rohde&Schwarz社 ESW26	周波数レンジ:2Hz~26.5GHz 最大測定ポイント数:4,000,000ポイント タイムドメインスキャン機能 80MHz広帯域リアルタイム解析機能 CISPR16-1-1、ANSIC63.2等に準拠	H29	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
磁場中熱処理装置	(株)東栄科学産業 TKSRMAO-25305	最高温度:500℃ 最大磁場:0.3T(テスラ) 雰囲気:①真空(10^{-4} Pa台)②ガス置換 磁場方向制御: 回転速度:10~30rpm/任意角度	H29	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
カー効果顕微鏡	ネオアーク(株) BH-762PI-MAE	最大倍率:3,000倍(総合倍率として) 対物レンズ:5倍、10倍、20倍、50倍(4種類) 観察視野: 約107×80μm(50倍対物レンズ使用時) 磁場制御: ホールセンサによるフィードバック制御 【面内】 最大磁場:±2.5kOe・磁極間隔:30 mm 【垂直】 最大磁場:±5kOe・磁極間隔:15 mm	H29	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
振動試料型磁力計	(株)玉川製作所 TM-VSM211483-HGC型	磁化: 測定レンジ $7 \times 10^{-5} \sim 300 \text{ emu}$ 感度 $7 \times 10^{-7} \text{ emu}$ 磁界: 最大印加 21kOe 磁極間隔 14mm 測定温度: -196～900℃	H29	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
電源ノイズアナライザ	Keysight Technologies 社 Infiniium S DSOS-404A、M8190A	広帯域オシロスコープ(4GHz)で波形観測可能 基本ベクトル信号解析、デジタル変調解析が可能 ノイズ波形、あるいは任意波形を高周波信号発生器で再現可能	H30	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
リアルタイムスペクトラムアナライザ	Tektronix 社 RSA5126B、RSA507A	間欠ノイズなどの周波数計測可能 周波数スペクトラムの時間変化を詳細に解析可能	H30	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
伝導 EMC 試験システム(イミュニティ)	(株)テクノサイエンスジャパン TEPTO-CS2 Teseq(AMETEK CTS 社) M116 Rohde&Schwarz 社 SMC100A 他	IEC61000-4-6 第4版(無線周波電磁界によって誘導する伝導妨害に対するイミュニティ)に準拠した EMC 試験が可能 試験周波数範囲:150kHz～80MHz 最大印加電圧:10V	R1	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA 補助
外観検査用 AI システム	(株)マイクロ・テクニカ Adaptive Vision Studio	従来の画像の加工や計測などの機能と深層学習機能を任意で組み合わせ、目的に応じた画像処理を行う マウス操作で容易に画像処理の設定、実行が可能	R1	地域新成長産業創出促進事業	国補
ハイパースペクトルカメラ	エバ・ジャパン(株) NH-8、SIS-I	分光イメージングによる製品検査、品質管理、成分分析 可視光～近赤外(NH-8)、近赤外(SIS-I)	R1	地域新成長産業創出促進事業	国補

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
非接触画像光学式三次元デジタル計測機 (FLARE)	東京貿易テクノシステム(株) FLARE Pro 16M	測定方式: パターン縞投影方式 (プロジェクター+CCD カメラ) 画素数: 1,600 万画素×2(両眼式) 撮影速度: 最短 1 秒(1 ショット) 光源: 白色 LED(R.G.B 3 色) レンズ: 測定範囲(mm)、点間距離(μm)、 測定精度(μm) 75: 70*50*20、15、5 200: 160*110*100、33、8 350: 285*190*176、94、16 850: 710*500*430、146、30 機能: 各種検査、バックプロジェクション、タッチブ ロープ、ターゲットトラッキング、テクスチャマ ッピング 解析ソフトウェア: PolyWorks Inspector、spGauge(検査) spGate(修正、変換) spScan(CAD データ生成) 入力形式: IGES/STEP 他 記録メディア: USB メモリ/CD-R、DVD-R 保存形式: STL 形式、PLY 形式、専用 Free Viewer	R3	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
EMC 試験システム	(株)東陽テクニカ EPX Keysight Technologies 社 N9048B Schwarzbeck 社 STLP9128E special Teseq(AMETEK CTS 社) CBA1G-1200D 他	10m法電波暗室にて以下の規格試験が可能 エミッション測定: CISPR32: 30MHz~6GHz CISPR11: 9kHz~18GHz CISPR15: 150kHz~300MHz CISPR25: 150kHz~6GHz アンテナ照射試験: IEC61000-4-3: 10V/m@80MHz~6GHz ISO11452-2: 200V/m@200MHz~3.2GHz IEC60601-1-2 Table 9 車載機器用イミュニティ試験: ISO11452-3: 200V/m@10kHz~400MHz ISO11452-5: 200V/m@10kHz~400MHz ISO11452-9: 20W@28MHz~6GHz IEC60601-1-2 Table 11	R3	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業 産業技術総合セン ターEMC総合試験 棟整備事業	地方創生拠点整 備交付金 一般補助施設整 備等事業債 みやぎ発展税
伝導エミッション 測定システム	(株)東陽テクニカ ES10/CE-AJ Narda Safety Test Solutions 社 9010F、L2-16B Teseq(AMETEK CTS 社) ISN T8、CVP2200A 他	周波数範囲: 9kHz~30MHz 擬似電源回路網: 単相/3相 230V・16A/32A 不平衡疑似回路網: Cat 3、5、6、STP 容量性電圧プローブ対応	R3	公設工業試験研究 所等における機械 設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
熱衝撃試験機	エスベック(株) TSA-103-ES-W	切換方法: 冷熱風ダンパ切替方式 試験温度範囲 高温側: +60~+200℃ 低温側: -70~0℃ 棚網耐荷重: 5kg まで 槽内寸法: W650×H460×D370(mm) ケーブル孔: Φ50mm 1カ所	R4	産業技術総合セン ター設備拡充事業	(公財)JKA 補 助

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
電波暗室測定システム	[放射エミッション測定] (株)テクノサイエンスジャパン TEPTO(測定ソフトウェア) 他 [放射免疫試験] (株)テクノサイエンスジャパン TEPTO(試験ソフトウェア) 他	放射エミッション測定 ・測定周波数範囲:30 MHz ～ 6 GHz 放射免疫試験 ・試験周波数範囲:80 MHz ～ 6 GHz ・印加電界強度:最大10 V/m 雑音電力測定 ・測定周波数範囲:30MHz～300MHz ・ケーブル直径:20 mmまで	R4	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
超低温恒温恒湿槽	エスペック(株) PSL-4J	温度範囲:-70～150℃ 湿度範囲:20～98%RH(一部の温度条件下で設定可) 温度上昇時間:70分以内(-70→150℃) 温度降下時間:90分以内(20→-70℃) 槽内寸法: PSL-4J:W1000×H1000×D800(mm) 棚板耐荷重: PSL-4J:30kg まで	R4	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
FTB 試験装置	[FTB 試験装置] (株)ノイズ研究所 FNS-AX4-B63	IEC61000-4-4準拠 印加電圧:200V～5kV 電源ポート印加相:L1/L2/L3/N/PE EUT電源最大電圧:AC600V、DC125V EUT電源最大電流:L1～L3 63A、N/PE 10A 容量性結合クランプによる信号線印加可能	R5	産業技術総合センター設備拡充事業	(公財)JKA補助
	[インパルスノイズ試験装置] (株)ノイズ研究所 INS-S420、IJ-AT450	印加電圧:500V～4kV 電源ポート印加相:L1/L2/L3/N/SG (ノーマルモード・コモンモード印加) パルス幅:50ns～1000ns(50nsステップ) パルス繰り返し周期:10ms～999ms パルス立ち上がり時間:3ns以下 EUT電源最大電圧:AC500V、DC250V EUT電源最大電流:AC50A、DC50A 結合アダプタによる信号線印加可能			
電源周波数磁界免疫試験装置	Narda Safety Test Solutions 社 PMM1008 カイセ(株) SK-8301	IEC61000-4-8準拠 最大印加磁界強度:100A/m(連続磁界)、 1000A/m(短時間磁界) 電源周波数:50Hz、60Hz 誘導コイル:1m×1m(正方形) 磁界測定器:3軸式、最大200μT、 測定周波数範囲 40～1000Hz	R5	産業技術総合センター設備拡充事業	(公財)JKA補助
ベクトルネットワークアナライザ	Keysight Technologies 社 P5007A	材料のSパラメータ、誘電率、誘電正接、透磁率などの測定が可能 測定周波数範囲:100kHz～44GHz 測定ポート数:2ポート 測定用治具: 7mm 同軸サンプルホルダー 誘電体プローブキット 空洞共振器 スプリットシリンダ共振器	R5	産業技術総合センター設備拡充事業	(公財)JKA補助
BCI 試験機	[BCI 試験システム] (株)東陽テクニカ IM5/CS Keysight Technologies 社 N5171B 他	ISO11452-4 BCI試験法準拠 試験周波数範囲:100kHz～2GHz 最大印加電流:200mA	R5	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
	[過渡エミッション測定装置] Teseq(AMETEK CTS 社) AES5501 Keysight Technologies 社 DSOX4052A 他	ISO7637-2 電圧過渡エミッション試験法準拠 過渡エミッション発生用スイッチ:電子式、機械式 シヤント抵抗:10、20、40、120Ω 測定オシロスコープ:500MHz、5GS/s、2ch EUT用DC電源:36V/60A			
静電気放電イミュニティ試験装置	(株)ノイズ研究所 ESS-S3011A	IEC61000-4-2/ISO10605準拠 印加電圧:200V～30kV 印加モード:接触放電、気中放電 各種 CR ユニット・放電チップあり	R5	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
シールドボックス	日本シールドエンクロージャー(株)	有効内寸:縦 6.94m×横 3.44m×高 2.94m 電磁シールド特性: 電磁界遮蔽率 電界(150kHz～30MHz):110dB 以上 平面波(30MHz～1GHz):110dB 以上 電源遮蔽率 挿入損失(150kHz～18GHz):100dB 以上 AC 単相電源:2kVA(最大 300V)、5～1100Hz DC電源:35V/30A	R5	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
耐電圧試験器	菊水電子工業(株) TOS9303LC	以下の電気安全規格試験が可能 AC 耐電圧試験:5kV/100mA DC 耐電圧試験:7.2kV/13.9mA 絶縁抵抗試験:0.001MΩ～100.0GΩ (DC-25V～-1000V/DC+50V～+7200V) アース導通試験:0.001Ω～0.600Ω (3.0A～42.0A) 漏洩電流試験:1μA～100mA(rms)	R5	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
ゆず肌測定装置	マイクロウェーブスキャン(4824) (株)テツタニ	・測定内容:ゆず肌、オレンジピール、写像鮮明性(DOI) ・測定項目:ダルネス du(波長<0.1mm)、Wa(0.1～0.3mm)、Wb(0.3～1mm)、Wc(1.0～3.0mm)、Wd(3.0～10.0mm)、ショートウェーブ SW、ロングウェーブ LW	R5	成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)	国補
工業デザイン関連機器					
CAEシステムワークステーション	ANSYS INC. ANSYS/ Multiphysics	構造解析、伝熱解析、流体解析	H9	機械器具整備	自転車振興会補助
光造形システム(Ⅲ)	3Dシステムズ IPro8000	最大ワークサイズ: 750mm×650mm×550mm レーザー:半導体 ビーム径:0.13mm、0.76mm	H23	地域活性化・きめ細かな交付金事業	地域活性化・きめ細かな交付金
ものづくり設計支援システム	ANSYS INC.・ ANSYS Mechanical ANSYS INC.・ Maxwell3D Core Tech system・ Moldex3D Space Claim	構造解析: 線形、非線形、モーダル、周波数応答など 伝熱解析:定常、非定常、輻射など 電磁場解析: 静電磁場、動電磁場、回路解析など 樹脂流動解析: 流動解析、保圧解析、冷却解析、繊維配向など 3次元モデル修正: 微少面や不正なエッジの検出・除去など	H24	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
光造形システム(Ⅳ) Projet	3DSYSTEMS社 Projet6000	最大ワークサイズ:X250×Y250×Z250mm 造形ピッチ高さ:0.05～0.15mm 搭載レーザー:半導体励起レーザー ビーム径:0.076～0.762mm(可変式) モデル素材: エポキシ樹脂(紫外線硬化)、透明琥珀、耐熱(130℃) 制御ソフト:3DPrint	H27	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
熱溶解積層造形システム	(株)フュージョンテクノロジー L-DEVO M3145	最大ワークサイズ:X310×Y310×Z450mm 造形ピッチ高さ:0.05～0.3mm ノズル直径:0.4mm ヘッド数:1 ホッドテープ:有り(最高120℃) モデル素材:H-PLA、ABS、PLA他 制御ソフト:Cura日本語版	H27	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
レーザーカッターシステム (カッティングマシン)	機械本体 トロテック・レーザー・ジャパン(株) Speedy 100 集塵脱臭装置 トロテック・レーザー・ジャパン(株) ATMOS MONO PLUS	加工エリア:610×305mm 最大材料高さ:170mm(ワークに入るサイズ) レーザー出力:CO2レーザー 50W 加工可能な素材: アクリル、プラスチック(塩ビ不可)、布、木材、皮革、紙、ゴム、ガラス(彫刻)、石(彫刻) 備考:ロータリーアタッチメントにより円筒形状への加工が可能	H28	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
三次元 CAD システム	ダッソー・システムズ(株) SOLIDWORKS	フィーチャーベースモデリング機能 パラメトリックモデリング機能 部品単体形状作成機能 部品アセンブリ機能 図面化機能	H30	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
CAD 連携 CAE システム	ダッソー・システムズ(株) SOLIDWORKS Simulation	疲労解析 熱伝導解析 固有値解析 座屈解析 トポロジー最適化	H30	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
UVプリンター	(株)ミマキエンジニアリング UJF-6042 Mk II	樹脂(ABS、PET、アクリル等)、ガラス、木材、金属(アルミ、ステンレス等)、合成皮革などに印刷可 最大印刷範囲:610×420mm 最大メディア高さ:153mm 円柱印刷範囲:330mm、(直径10～110mm) UV 硬化インク(CMYK インク、白インク、クリアインク、プライマー) 解像度:1,200×1,200dpi 対応データ: PostScript、EPS、TIFF、JPEG、BMP、PDF	H30	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
エンジニアリングプラスチック造形システム	INTAMSYS FUNMAT HT	造形エリア:260×260×260mm 積層ピッチ:0.05～0.3mm ノズル温度:450℃ ベッド温度:160℃ 庫内温度:90℃ フィラメント径:1.75mm 造形可能な素材: PEEK、PEI(ULTEM)、PPSU、PLA、ABS、ASA、PC、PA(ナイロン)、PA-CF/GF	R1	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
アーム式デジタル(ベクトロン)	東京貿易テクノシステム(株) VECTORON VMC8000M	測定精度:2σ:0.034mm(有接触) 定点の再現性:2σ:0.019mm(有接触) 2σ:0.060mm(非接触) レーザーXピッチ:0.016～0.063mm(非接触) 非接触測定方式: レーザー(フライングドット方式) 有接触測定方式: プローブ(ストレート、先曲がり) 操作ソフト:3D-Magic REGALIS	R3	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
流体 CAE システム	Ansys INC. Ansys Mechanical Enterprise 2021R2 Ansys CFD Enterprise 2021R2	構造解析、伝熱解析、流体解析	R3	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
食品・バイオテクノロジー関連機器					
試験醸造設備 (原料処理装置)	新洋技研工業(株)	純米100kg仕込み、洗米～発酵工程	H10	整備拡充	県単

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
試験醸造設備 (搾り装置)	(株)昭和製作所 B-600	佐瀬式、自動昇降、600L/回	H10	整備拡充	県単
テクスチャーアナライザー	(株)山電 RE2-3305	最大荷重:20kg	H10	整備拡充	電力移出県交付金
気流式粉碎機 (気流式超微粉末製造システム)	古河産機システムズ (株) DM-150S	回転翼径:150mm 回転数:8,000rpm以下 粉碎能力:2kg/h(粉碎後平均粒径15μm、大豆、粗脂肪19%、含水率3%) 電動機:1.5kW バグフィルター捕集仕様	H20	県単研究	産廃税
蛍光マイクロプレートリーダー	TECAN Austria GmbH Infinite F200	蛍光測定波長 励起:360nm、485nm 蛍光:465nm、510nm 吸光測定波長:650nm・750nm 温調範囲:室温+5〜42℃	H21	地域ニーズ即応型研究開発	JST
飽和蒸気調理器	三浦工業(株) スチームマイスター GK-20EL	温度範囲:60〜120℃ 電気ボイラ内蔵 最大処理量:20kg	H22	地域イノベーション創出研究開発	国補
ジェットオープン	(株)フジマック ジェットオープン FEJOA5S	温度:140〜350℃ 熱風発生量:3段階設定 時間:2〜30分	H23	研究シーズ探索プログラム	JST
遺伝資源解析システム	高速冷却遠心機 久保田商事(株) 6200	最高回転数:16、000rpm 冷却運転可能(4℃) 国際安全規格IEC61010-2-020に準拠 アングルローター、マイクロチューブアングルローター、マイクロプレートスイングローター、大容量スイングローター	H23	地域活性化・きめ細かな交付金事業	地域活性化・きめ細かな交付金
	PCRサーマルサイクラー (株)TaKaRa TP600	設定温度範囲:4.0〜99.9℃ 加熱冷却速度:加熱3.0℃/s、冷却2.0℃/s 使用チューブ:0.2ml96本/96穴プレート グラジェント機能:40〜75℃、幅6〜20℃			
	電気泳動ゲル撮影装置 アトー(株) AE-6933FXES-US	カメラ:モノクロCCD 撮影可能サイズ:60×45mm〜320×240mm、 色素 EtBr/SYBER Green対応 定量・泳動パターン解析ソフト付属			
	超微量分光光度計 (株)エル・エム・エス NanoDrop2000	必要試料量(最少):0.5μl 測定波長:190〜840nm 測定時間:5秒未満 検出下限:2ng/μl			
	DNAシークエンサ バックマン・コールター GenomeLab GeXP Advance	キャピラリーゲル電気泳動法式 キャピラリー本数:8本 解析時間:約100分(1レーン当たり) 連続解析可能数:96(8×12レーン) 遺伝子発現定量解析可能			
	遺伝情報解析装置 (遺伝情報解析ソフトウェア) (株)ゼネティックス GENETYX Ver.13	ファイル形式:fastq、fna/qual、csfasta、seq他 アライメント表示や系統樹作成が可能 ソフト上でNCBI BLAST接続が可能			
	少量低温凍結乾燥機 (アンプル用凍結乾燥装置) 東京理化器械(株) SYS10030	凍結乾燥機 FDU-2200型 試験管・アンプル瓶用多岐管:PMH-12型 油回転真空ポンプ:GCD-051XP型 8mmアンプル管12ポート			
	アンプル熔閉器 日本医療器(株)	三方バーナ エア流量:30L/min			
サイレントカッター	(株)ヤナギヤ SWC-20N	容量:23L 刃:3枚 刃回転数:1,450rpm 皿回転数:10rpm	H24	宮城の練り製品製造業支援事業	復興調整費
採肉機	(株)ヤナギヤ SY100	網ロール径:182mm 穴径:4mm 処理能力:200kg/h(原魚ベース)	H24	宮城の練り製品製造業支援事業	復興調整費
卓上型万能高速カッター・ミキサー	Stephan UM-12	ボウル容量:12L(バッチ容量7L) 刃回転速度:1,500rpm / 3,000rpm 切替可能 真空度:低真空〜高真空	H24	宮城の練り製品製造業支援事業	復興調整費

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
食品脱水機 (蒲鉾製造ライン 機器一式)	(株)岩月機械製作 所 YS-7S	一回あたりの容量:6kg 又は容積の80%以内 回転数:130～1,300rpm(10段階) 回転時間設定:数分～数十時間まで	H24	宮城の練り製品製 造業支援事業	復興調整費
魚体処理機 (蒲鉾製造ライン 機器一式)	(株)秋山機械 TS-20	最大引き割り高さ:200mm 切断テーブル寸法:W360×D450mm のこぎり厚さ:0.5mm 刃回転速度:445m/分	H24	宮城の練り製品製 造業支援事業	復興調整費
腸詰機 (蒲鉾製造ライン 機器一式)	(株)大道産業 EB-9	容量:9L ノズル:12Φ、19Φ、27Φ	H24	宮城の練り製品製 造業支援事業	復興調整費
スチームコンベク ションオープン (蒲鉾製造ライン 機器一式)	(株)フジマック コンビオープン FSCCWE61 プラストチラー&フリ ーザー FRBCT6	温度調節範囲: コンビオープン:30～300℃ プラストチラー:－40～30℃	H24	宮城の練り製品製 造業支援事業	復興調整費
両面焼成調理機 (蒲鉾製造ライン 機器一式)	吉田工業(株) 手焼き機 AEW-1	焼き板温度:上下個別設定可、～200℃ 焼成面寸法:360×360mm	H24	宮城の練り製品製 造業支援事業	復興調整費
卓上型小型包あん 機 (蒲鉾製造ライン 機器一式)	レオン自動機(株) CN001	最大成形速度:20個/分 ノズルサイズ:5Φ、3Φ シリンダ容量:2.5L 吐出量:0.0～99.5g	H24	宮城の練り製品製 造業支援事業	復興調整費
小型レトルト殺菌装 置 (蒲鉾製造ライン 機器一式)	パナソニック(株) FCS-KM75A	殺菌温度:70℃～121℃で設定可能 殺菌時間:0分から250分 圧力:0～0.4MPa(アナログ式) 有効内容積:75L	H24	宮城の練り製品製 造業支援事業	復興調整費
減圧加熱調理機 (蒲鉾製造ライン 機器一式)	エフ・エム・アイ ガストロバック (Gastrovac)	温度設定範囲:10℃～150℃ タイマー設定時間:1分～99分 最高真空度:－0.8bar 容器容量:10.5L(液体物処理量8.0L)	H24	宮城の練り製品製 造業支援事業	復興調整費
缶詰巻き締め機 (蒲鉾製造ライン 機器一式)	木村エンジニアリン グ(株) MS2VM	4号缶から6号缶 巻締に要する時間15秒～30秒 缶内圧について減圧/常圧の選択可能	H24	宮城の練り製品製 造業支援事業	復興調整費
食品熱量測定装 置(Ⅱ)CA-HN	(株)ジョイ・ワール ド・パシフィック カロリーアンサー CA-HN	測定対象:食材食品全般(液、汁もの以外) Φ25cm以内 高さ10cm以内 測定項目:カロリー、タンパク質、脂質、炭水 化物、塩分(付属塩分計)	H24	宮城の練り製品製 造業支援事業	復興調整費
マイクロ波減圧乾 燥機	西光エンジニアリン グ(株) MVD-LAB	真空ポンプ:水封式、45sec 乾燥時圧力:2.3kPa マイクロ波出力:3,000W 乾燥炉容積:0.21m ³	H25	農林水産省 食料生産地域再生 事業(網羅型)	国補
高速液体クロマト グラフ (Chromaster)	(株)日立ハイテクサ イエンス Chromaster	蒸発型光散乱検出器(ELSD) ダイオードアレイ検出器 オートサンブラ グラジエントポンプ(4成分) カラムオープン温度範囲:室温～85℃	H28	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
ヘッドスペースガ スクロマトグラフ (HS/GC2030)	(株)島津製作所 HS-20 / Nexis GC- 2030	水素炎イオン化検出器 注入モード:スプリット、スプリットレス カラムオープン:室温+2～450℃ 最大バイアル数:90本 バイアル保温温度:室温+10～300℃	H29	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
吸光マイクロプレ ートリーダー	Tecan社 Spark	光源:キセノン 波長範囲:200～1,000nm ODレンジ:0～4OD 温度:室温+4～42℃	H29	設備等管理費	県単(枠外)
マイクロプレートウ ォッシャー	Tecan社 HydroFlex	洗浄液数:2 洗浄ヘッド:8 分注容量:50～3,000μl/50～400μl	H29	設備等管理費	県単(枠外)
水分活性測定装 置	METER(株) AquaLab Seris 4TDL	測定範囲:0.001～1.0000Aw 温度設定:15～50℃(1℃単位) 測定センサ:波長可変ダイオードレーザー サンプルカップ容量:15ml	H30	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業	みやぎ発展税

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
食品熱量測定装置(Ⅱ)CA-HM	(株)ジョイ・ワールド・パシフィック カロリーアンサー CA-HM	測定方法:反射測定、透過測定 測定モード:調理加工食品、パン、豆類(豆腐豆乳含む)、野菜類、果実類(ジャム果汁含む)、藻類、魚介類、乳類(乳製品含む)、菓子類、調味料及び香辛料類、ささかま、練り物 測定項目:カロリー、タンパク質、脂質、炭水化物、塩分(付属塩分計)	H30	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
紫外可視分光光度計	(株)島津製作所 UV-2700	波長:185nm~900nm 回折格子:ダブルモノクロメーター 測光方式:ダブルビーム測光方式 温度調節機能(7℃~60℃)、攪拌機能付	H30	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
モバイル分光測色計	コニカミノルタジャパン(株) CM-700d	光源:パルスキセノンランプ 波長範囲:400nm~700nm(10nm 刻み) 観察光源:A、C、D50、D65、F2、F6、F7、F8、F10、F11、F12 表色系:L*a*b*、L*C*h、ハンターLab、Yxy、XYZ マンセル、及びマンセルを除く各色差	H30	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
超低温フリーザー	PHC(株) MDF-394AT-PJ	温度: -80℃ 容量:309L	R1	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
大型オートクレーブ	(株)平山製作所 高圧蒸気滅菌器 HVA-110LB	内寸法:直径 420mm×高さ 795mm 有効内容量:110L 滅菌温度設定範囲:105~123℃ 最高使用圧力:0.157MPa	R1	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
サーマルタンク 500	新洋技研(株)	容量:500L 材質:SUS304(溶接部は SUS316) 冷却温度範囲:0~30℃ 呑口:2 号	R1	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
酒造用タンク 360	新洋技研(株)	容量:360L 材質:SUS316 冷却温度範囲:0~30℃	R1	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
クリーンベンチ (VSF-1301)	(株)日本医科器械 製作所 クリーンベンチ VSF-1301	作業室内寸法: 幅 1、240mm×奥行 623mm×高さ 720mm フィルタ:HEPA フィルタ 100V コンセント、電子着火式ガスバーナー付	R1	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
大容量冷却遠心分離機	バックマン・コールター(株) JXN-26	アングルローター:JLA-8.1000 最大回転数:8,000rpm 最大遠心力:15,970×g ボトル容量・本数:1,000mL・6 本 設定温度:-20℃~+40℃	R2	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
真空凍結乾燥機	東京理化機械(株) EYELA FD-550P	最大除湿量:10L/バッチ 冷凍温度:-30℃ 乾燥棚:36cm×45cm×3 段 棚加温範囲:10~40℃(乾燥時) 庫内温度記録あり	R2	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
オートサンプラー付 GC-MS/O	GC-MS 本体 (株)島津製作所 GCMS-QP2020 NX オートサンプラー (株)島津製作所 AOC-6000 Plus 多機能注入口 (株)島津製作所 OPTIC-4 SC スニッフィングポート ジューエルサイエンス (株) OP275 Pro II	プリロード付金属製四重極ロッド イオン化法:EI 質量測定範囲:1.5~1090 標準条件での GC カラム: WAX 系 60 m X 0.32 mm i.d. X 0.5µm NIST データベースによるシマリリティ検索機能 スキャン/SIM 同時測定機能 試料注入:スプリット・スプリットレス・加熱脱着 試料導入:液体試料、ヘッドスペース、SPME オートサンプラー付属 クライオフォーカス搭載	R3	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
テクスチャー評価装置	(株)山電 クリープメーター RE2-33005C(XZ)	測定モード:圧縮、引張、摩擦 ロードセル:2N、20N、200N 測定スピード:0.05~10 mm/秒 測定治具:円柱型、くさび型、引張用治具 他	R5	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
味評価装置	Alpha M.O.S ASTREE V5	電気化学センサー7本による測定 23試料まで連続分析可能	R5	富県宮城技術支援 拠点整備拡充事業	みやぎ発展税

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
分析・測定関連機器					
熱分析システム	セイコー電子工業(株) EXSTAR6000	DSC: -15～+725℃ TG/DTA: 室温～1,300℃ TMA: -150～+1,300℃	H8	機械器具整備	自転車振興会補助
炭素・硫黄同時分析装置	LECO	分析範囲: C: 0～6.0%, S: 0～3.5% 検出感度: 0.01ppm	H10	整備拡充	電力移出県交付金
蛍光分光光度計	日本分光(株) FP-6200DS	測定波長: 220～700nm 三次元蛍光スペクトル測定可能	H13	研究開発	県単
水晶振動子マイクロバランスシステム	セイコー・イージー・アンドジー(株) QCA922P	共振周波数測定範囲: 1～10MHz 共振抵抗測定範囲: 10Ω～20kΩ	H13	研究開発	県単
レーザー顕微鏡	オリンパス(株) OLS3100	光源: 半導体レーザー (λ=408nm) 検鏡方法: レーザー、レーザー微分干渉、明視野、微分干渉 対物レンズ: 5、10、20、50、100倍 観察倍率: 120～14,400倍 観察範囲: 2,560×2,560μm (対物レンズ5倍) ～128×128μm (対物レンズ100倍)	H19	大学等シーズ実用化促進	産業廃棄物税
エネルギー分散型蛍光X線分析装置	エスアイアイ・ナノテクノロジー(株) SEA6000VX一式	分析元素: ¹¹ Mg～ ⁹² U (Heパージ時 ¹¹ Na～ ⁹² U) X線ターゲット: W 管電圧: 15、30、40、50、60kV 管電流: 最大1mA 最大分析領域: W250mm×D200mm×H150mm コリメータ: □0.2 mm、□0.5 mm、□1.2 mm、□3 mm	H21	宮城プロダクトイノベーション	経済危機対策臨時交付金
エネルギー分散型X線分析装置 (EDX)	アメテック(株)	分析対象: FE-SEMの2ndステージ 検出可能元素: Be4～Am95 エネルギー分解能: 127eV以下 (Mn-Kα) 分析形態: 点、線、面の任意分析	H23	施設機器開放事業	災害復旧費
熱分析システム	エスアイアイ・ナノテクノロジー(株) TG/DTA 7300	示差熱熱重量同時測定装置(TG/DTA) 付属装置: オートサンブラ	H23	公設工業試験研究所等における機械等設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
	エスアイアイ・ナノテクノロジー(株) X-DSC 7000	示差走査熱量計(DSC) 付属装置: オートサンブラ、電気冷却機			
	エスアイアイ・ナノテクノロジー(株) TMA/SS 7100	熱機械分析装置(TMA) 設備構成: 石英製試料管、アルミナ製試料管、圧縮プローブ、引張りプローブ			
	エスアイアイ・ナノテクノロジー(株) DMS 6100	動的粘弾性測定装置(DMA) 変形モード: 引張り、圧縮、両持ちばり曲げ			
濃縮装置付ガスクロマトグラフ質量装置 (ガスクロマトグラフ質量分析計 (GC-MS))	Entech 7100A/ Agilent Technologies 7890A、5975C	3ステージ濃縮法 (MPT、CTD、Dry Purge) GC検出器構成: 2FID+MS、GCオープン内電子的流路切替デバイス装備 質量スペクトルデータライブラリ NIST付属	H23	希少金属代替材料開発プロジェクト	NEDO
ソフトイオン化質量分析装置	V&F(ALPHA M.O.S) Airsense Compact	測定方法: イオン分子反応による多成分質量分析 質量範囲: 1～500amu 分解能: >1amu 排ガス捕集管装備	H23	希少金属代替材料開発プロジェクト	NEDO

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
X線CT装置	マイクロフォーカスX線CT装置 コムスキャンテクノ(株) ScanXmate-D225RSS270	X線管電圧:20~225KV X線管電流:0~600μA 最大出力:135W 焦点寸法最小:4μm 倍率:150~1.38倍 搭載可能検体サイズ:300mmΦ×300mmH 搭載可能検体重量:15kg	H24	自動車部品開発支援事業	復興調整費
	マイクロフォーカスX線透過装置 コムスキャンテクノ(株) ScanXmate-RAA110TSS40	X線管電圧:20~110KV X線管電流:0~200μA 最大出力:6W 焦点寸法最小:3μm 搭載可能検体サイズ: 透過検査:W400mm×D350mm×H50mm 斜めCT: Φ180mm×H30mm			
多目的X線回折装置(XRD)	(株)リガク SmartLab	ゴニオメーター:Θ-Θ方式 X線ターゲット:Cu、Co 走査範囲:2Θ:-110° ~168° 光学系(集合法、平行法、微少部、インプレーン)	H27	公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
走査型電子顕微鏡システム	走査型電子顕微鏡(株)日立ハイテクノロジーズ SU5000 +EDAX Pegasus EDS/EBSP	分解能:二次電子像1.2nm(30kV、WD5mm) 電子銃:ZrO/Wショットキー 加速電圧:0.5~30kV (リターディング使用時0.1kV可能) 検出器: 二次電子検出器(高真空Lower、Top/低真空)、反射電子検出器 分析元素:Be~Am(分解能128eV)	H28	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
	イオン研磨装置(株)日立ハイテクノロジーズ IM4000PLUS	断面ミリング試料サイズ: 最大20mm(W)×12mm(D)×7mm(H) 平面ミリング:最大φ50mm×25(H)mm 使用ガス:Ar(アルゴン)ガス 加速電圧:0~6kV 最大ミリングレート(材料Si):500μm/hr 試料移動範囲: 断面加工時 X±7mm、Y0~+3mm 冷却温度調整:温度設定範囲 0~100℃			
倒立型金属顕微鏡	ライカマイクロシステムズ(株) LeicaDMi8A+MC170HD	観察方法: 明視野、暗視野、微分干渉、簡易偏光 対物レンズ: ×2.5、×10、×20、×40、×50、×100 中間変倍:×1.5、×2 総合観察倍率:×25~×2000 解像度:500万画素(静止画) 解析:二値化、結晶粒度解析、黒鉛球状化率	H28	地域イノベーション戦略支援プログラム	国補
加熱加圧埋込機	ビューラーITWジャパン(株) SimpliMet XPS1	モールド径:1 1/4インチ(面取りラム) 埋込圧力:1,000~4,000psi 埋込温度:50~200℃ 使用樹脂: 熱硬化性フェノール樹脂(一般的な材料向け) 熱硬化性エポキシ樹脂(硬い材料、複雑な材料向け)	H28	地域イノベーション戦略支援プログラム	国補
スパーク放電発光分光分析装置	アメテック(株) SPECTROMAXx	有効波長範囲:140~670nm 分析対象: Fe合金(C、Si、Mn、P、S、Cr、Mo、Ni、Al、Co、Cu、Nb、Ti、V、W 他) Al合金(Si、Cu、Mg、Zn、Fe、Mn、Ni、Ti、Pb、Sn、Cr、Cd 他) Cu合金(Sn、Pb、Zn、Fe、Mn、Ni、Al、Si、P、Cr、Cd、Bi 他) Mg合金(Al、Zn、Mn、Si、Ag、Nd、Ce、La、Fe、Cu、Cd 他) Zn合金(Al、Cu、Pb、Cd、Fe、Ag、Mg、Mn、Ni、Si、Bi、Ce、Cr、La 他)	H29	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
ラマン分光光度計	(株)堀場製作所 XploRA PLUS	レーザー波長:473nm、532nm、785nm 減光フィルタ:100%~0.1% 6段階切り替え 分光器焦点距離:200mm 検出器:高感度EMCCD OS:MSWindows10	H29	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
レオメーター (MCR302)	Anton Paar社 MCR302	測定方式:回転式/振動式 トルク: 0.5mN(振動)又は1mN(回転)~200mN 角速度:10 ⁻⁹ ~314rad/s 角周波数:10 ⁻⁷ ~628rad/s 温度制御(ペルチェ制 御): 下面-40~200℃ フード-40~200℃ (DryAir吹付) 温度制御(ペルチェ 制御): 5~120℃かつ湿度 制御5~95%RH	H29	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
ポータブル型残 留応力測定装置	バルステック工業 (株) μ-X360s	コリメータ径:φ1.0mm X線管球の電圧/電流:30kV/1.5mA X線管球:Cr 計測方法:単一入射法(cosα法) 測定項目:残留応力、半価幅	H29	戦略的基盤技術高 度化支援事業	国補
波長分散型蛍光 X線分析装置 (WDXRF)	(株)リガク ZSX Prumus IV	X線ターゲット:Rh X線出力:4kW 測定雰囲気:真空、大気、He 測定可能元素: 固体(粉末):Be~U 液体:Na~U 最大試料寸法:φ52×H30mm	H30	公設工業試験研究 所等における機械 設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
ガラスビード作製 装置	(株)リガク 卓上ガラスビード作 製装置	試料作製温度:約1,200℃ 加熱方式:高周波誘導加熱	H30	公設工業試験研究 所等における機械 設備拡充補助事業	(公財)JKA補助
紫外可視近赤外 分光光度計	(株)島津製作所 SolidSpec-3700	測定波長範囲:Φ60mm 積分球使用時:240nm~2600nm 直接受光ユニット使用時:190nm~3、 300nm 測光レンジ:-6~6Abs 光源:50W ハロゲンランプ、重水素ランプ 検出器: 光電子増倍管(紫外・可視域)、InGaAsフォ トダイオード(近赤外域) サンプル: 固体:最大寸法 幅 700mm×奥行 560mm ×厚さ 40mm 液体:5μl、10、20、50、100mm 可変角測定装置 絶対反射率(5°)測定装置 カラー測定(三刺激値 X、Y、Z (JIS Z8701))	H30	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
卓上型高速X線 CT装置(高速 XCT)	(株)リガク CT Lab HX	X線管電圧:20~100kV X線管電流:20~100μA 最大視野:Φ200×150mm 最小画素サイズ:1.3μm	R3	次世代ものづくり技 術高度化支援拠点 整備事業	
X線光電子分光 分析装置(XPS- Nexsa)	ThermoFisherScient ific 社 Nexsa	サンプル: 60mm×60mm×高さ20mm 以内の固体 試料前処理:なし 分析領域:10μm~400μm (幅5μm 毎) 分析元素:3Li~92U 標準エックス線源:Al (K-alpha) 最高感度:4,000,000 cps@1.0eV (Ag3d5/2) 最高エネルギー分解能:0.5 eV (Ag3d5/2) OS:Windows 10	R3	富県宮城技術支援 拠点設備拡充事業	みやぎ発展税

機器名	メーカー・形式	仕様	年度	事業名	区分
微小部蛍光 X 線分析装置(μ -XRF)	ブルカー・ジャパン(株) M4 TORNADOPLUS	サンプル: 幅 350×奥行 170×高さ 120mm 以内 質量 7kg 以内 試料前処理:なし (検出部・試料室内を汚染しない状態) 分析元素:6C~95Am (大気圧時:13Al~95Am) 最小分析領域:□20 μ m 以下 測定雰囲気:大気、真空(2mbar~) OS:Windows 10 Professional	R3	富県宮城技術支援拠点設備拡充事業	みやぎ発展税
サブミクロン三次元 X 線顕微鏡(XRM)	(株)リガク nano3DX	ターゲット:Cu、Mo、Cr、W 試料温度の調整範囲:-150~200℃ 印加可能な荷重:0~200N (圧縮・引張りとも) 試料サイズの目安: 識別したいサイズ×500 (例)2 μ m の異物を判別したいとき 2 μ m×500=1,000 μ m	R3	次世代ものづくり技術高度化支援拠点整備事業	
動的粘弾性測定装置	(株)日立ハイテクサイエンス DMA7000	・測定温度範囲:-150~600℃ ・応力範囲:0.01mN~10N ・発振周波数:0.01~200Hz ・測定中の試料をカメラで観察し、画像取込みが可能	R3	戦略的省エネルギー技術革新プログラム	NEDO
パワーアナライザ	日置電機(株) パワーアナライザ PW6001-13(構成 品含む)	・測定ライン:単相 2 線、三相 3 線 ・測定項目:電圧(U)、電流(I)、有効電力(P)、皮相電力(S)、無効電力(Q)、力率(λ)、位相角(Φ)、周波数(f)、効率(η)、損失(Loss)、電圧リプル率(Urf)、電流リプル率(Irf)、電流積算(Ih)、電力積算(WP)、電圧ピーク(Upk)、電流ピーク(Ipk)	R3	戦略的省エネルギー技術革新プログラム	NEDO
電子プローブマイクロアナライザ	日本電子株式会社 JXA-iHP200F	実用観察倍率:40~300,000 倍程度 電界放出型電子銃(フィールドエミッション:FE) 加速電圧:1~30 kV 分析元素:5B~92U	R4	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
超高速液体クロマトグラフ質量分析システム	Waters Corporation ACQUITY UPLC H-Class PLUS システム / SQ Detector 2	ポンプ耐圧性能:103 MPa 多波長検出:190~800 nm イオンソース:ESI、APCI、同時取込可能 正負イオン切替:20 msec、同時測定可能 測定質量範囲:2~3,000 m/z 大気圧固体試料分析プローブにより、試料をカラム分離せず、直接測定可能	R4	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	みやぎ発展税
3D ひずみ計測システム(万能試験機ほかに一式)	Correlated Solutions 製 VIC-3D	評価項目:三軸方向変位・ひずみ、主ひずみ 精度:面内方向 1/100 画素以下、面外方向 1/50 画素以下 カメラ解像度:1200 万画素 フレームレート:最大 300Hz	R4	産業技術総合センター設備拡充事業	(公財)JKA 補助
接触角計	協和界面科学 DMo-502	試料寸法:最大 150×150×35 mm 測定方法:液滴法・拡張/収縮法(接触角)、懸滴法(表面張力)、滑落角測定 測定範囲: 0~180°(接触角)、 0~100mN/m(表面張力) 表示分解能: 0.1°(接触角)、 0.1mN/m(表面張力)	R5	産学連携素材技術活用支援事業	みやぎ発展税
B 型粘度計	東機産業 VISCOMETER TVB-15	回転式粘度計 測定範囲:15mPa・s~2000Pa・s	R5	次世代素材活用推進事業	みやぎ発展税
カールフィッシャー水分計(KF 水分計)	日東精工アナリティック CA-310	測定方式:カールフィッシャー容量滴定法、電量滴定法、水分気化装置 測定範囲:0.1~999.999mgH ₂ O(容量滴定法)、0.01~999.9999mgH ₂ O(電量滴定法)	R5	次世代素材活用推進事業	みやぎ発展税

2 本年度整備設備

(令和8年3月31日現在)

機 器 名	メーカー・形式	仕 様	事業名	区 分
誘導結合プラズマ発 光分光分析装置	アジレントテクノ ロジー(株) Agilent 5900 SVDV ICP-OES 一式	【誘導結合プラズマ発光分光分析装置】 多元素同時測定 分光器:エシエル型 測定波長領域:167~785nm 分解能:0.007nm以上 @200nm 検出器:半導体検出器	富県宮城技術支援拠点 整備拡充事業	みやぎ発展税
	CEM ジャパン (株) シーケンシャル型 集束マイクロ波分 解システム BLADE	【マイクロ波分解装置】 金属、セラミックス、樹脂など、難分解性の資 料を分解 複数検体(最大 24 本)をセッティング可能 内蔵カメラにより分解中の状態をリアルタイム で観察可能 試料量:0.1g 程度から最大 1g 程度 酸量:最少 4mL から最大 30mL 程度 最大設定可能温度:300℃		
高精度 3 次元 CAD システム一式	HP ZBook X G1i 16inch_Mobile Workstation	モバイルワークステーション 10 台 Windows 11 Pro (64bit)日本語版 CPU: Intel Core Ultra 7 プロセッサー 255H SSD: 1TB M.2 SSD、メモリー: 64GB(5) ディスプレイ: 16 インチ	富県宮城技術支援拠点 整備拡充事業	みやぎ発展税
	HP DesignJet Z6 PS dr V-Trimmer B0	印刷方式:インクジェット方式 印刷解像度:2,400×1,200dpi 印刷用紙:1,118mm 以上 インク:6 色 最大用紙厚:0.8mm 以上 給紙方法:ロール紙		
デュアルカラム高速 GC	GC 本体 Alpha M.O.S Heracles NEO	カラム: MXT-5/MXT-WAX キャリアガス:水素(H ₂) 解析ソフト:AlphaSoft、AroChemBase 試料注入:スプリットレス(Tenaxトラップによる 濃縮) 試料導入:ヘッドスペース 保持指標による大まかな化合物予測	産業技術総合センター 設備拡充事業	(公財)JKA 補助
	オートサンプラー PAL システム PAL RSI			
教材用車両	完全電動車 LEXUS RZ450e	駆動方式:全輪駆動 フロントモーター最大トルク:266 N・m リヤモーター最大トルク:169 N・m 駆動用主電池総電力:71.4kWh(リチウムイオ ン電池)	自動車産業ものづくり DX 普及促進事業	みやぎ発展税
卓上低真空SEM	(株)日立ハイテ ク・TM4000PlusⅢ	分解能:写真倍率 10 倍~100,000 倍 加速電圧 5kV、10kV、15kV、20kV 画像信号:反射電子、二次電子(帯電低減モ ード時のみ) 分析元素: B~Cl(分解能 MnK α <129eV @50,000cps) STEMホルダー	富県宮城技術支援拠点 整備拡充事業	みやぎ発展税
単軸混練押出機	(株)井元製作所 一軸混練押出機 IMC-940E	スクリュウサイズ: ϕ 20mm、L/D20 混練回転速度:最大 120rpm 加熱温度:最大 400℃	サーキュラーエコノミー 推進事業	産業廃棄物税
表面粗さ・形状測定 機	アメテック(株) テラーホブソン フォームタリサー フPGI NOVUS	駆動距離:200mm 測定範囲:15mm(標準) 分解能:0.2nm 標準スタイラス:先端 2 μ mR、先端角 60、長さ 100mm	富県宮城技術支援拠点 整備拡充事業	みやぎ発展税

3 産業財産権

(令和8年3月31日現在)

No.	発明の名称	番号	権利者
1	電磁石、磁場印加装置および磁場印加システム	特許第4761483号	共同
2	動力伝達装置	特許第5309293号	共同
3	動力伝達装置	特許第5545969号	共同
4	ホウ素含有カーボン材料の製造法	特許第5911051号	共同
5	樹脂への形状転写方法およびその装置	特許第6115894号	共同
6	パターンめっき用無電解めっき前処理インキ組成物および無電解めっき皮膜の形成方法	特許第6072330号	共同
7	ガスセンサ	特許第6781431号	単独
8	メソポア多孔質体ガスセンサ用基板、メソポア多孔質体ガスセンサ、およびメソポア多孔質体ガスセンサシステム	特許第6798700号	単独
9	蓄電回路	特許第6796843号	単独
10	磁場発生機構および異物検査装置	特許第7343108号	共同
11	遮断回路	特許第7392938号	単独
12	シンチレータ及び撮像装置	特許第7300127号	単独
13	ガス濃度測定方法及びガス濃度測定装置	特許第7495691号	単独
14	体腔モデルチューブ、及び体腔モデルチューブの製造方法	特許第7654203号	共同
15	無電解めっき用塗料組成物および無電解めっきを形成する方法	特許第7654203号	共同
16	ガス濃度測定方法及びガス濃度測定装置	特許第7730453号	単独

・出願件数 2件(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

宮城県産業技術総合センター業務年報

ISSN 1346-1974

No.57（令和7年度事業報告）

令和8年8月発行（年1回発行）

発行 宮城県
（産業技術総合センター）
〒981-3206
宮城県仙台市泉区明通二丁目2番地
TEL 022-377-8700
FAX 022-377-8712